

「外交に関する世論調査」の概要

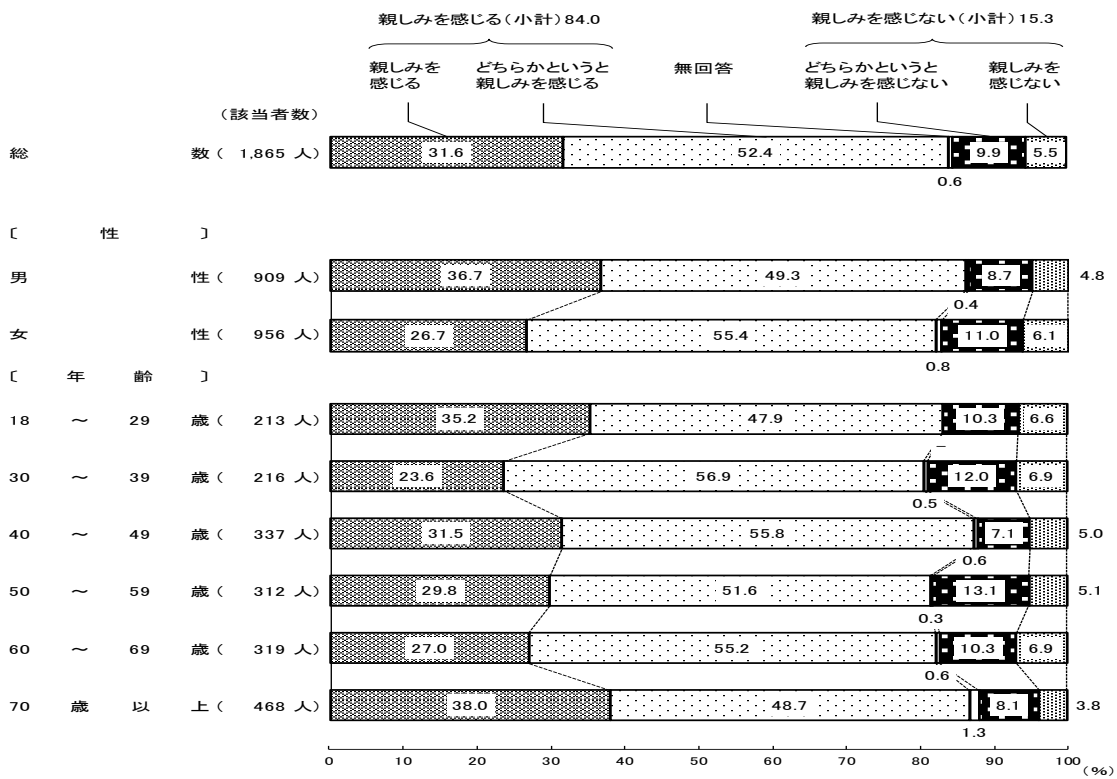
令和3年2月
内閣府政府広報室

調査対象	全国18歳以上の日本国籍を有する者3,000人 有効回収数1,865人（回収率62.2%）
調査期間	令和2年10月22日～12月6日
調査方法	郵送法
調査目的	外交に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
調査項目	1 日本と諸外国・地域との関係 2 開発協力 3 国連などにおける日本の役割 4 対外経済 5 邦人保護 6 日本の果たすべき役割
調査実績	昭和50年度から毎年度実施（但し、昭和51年度を除く）、今回は45回目。
その他	1 新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、調査員と調査対象者の方との接触を回避するため、郵送法で実施した。 2 令和元年10月調査までは調査員による個別面接聴取法で実施しているため、郵送法で実施した令和2年10月調査との単純比較は行わない。 また、平成27年度までは、調査対象者の年齢が20歳以上であったが、28年度以降は18歳以上の者を対象に実施している。 3 図表の数値(%)は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、内訳の合計が100にならないこともある。

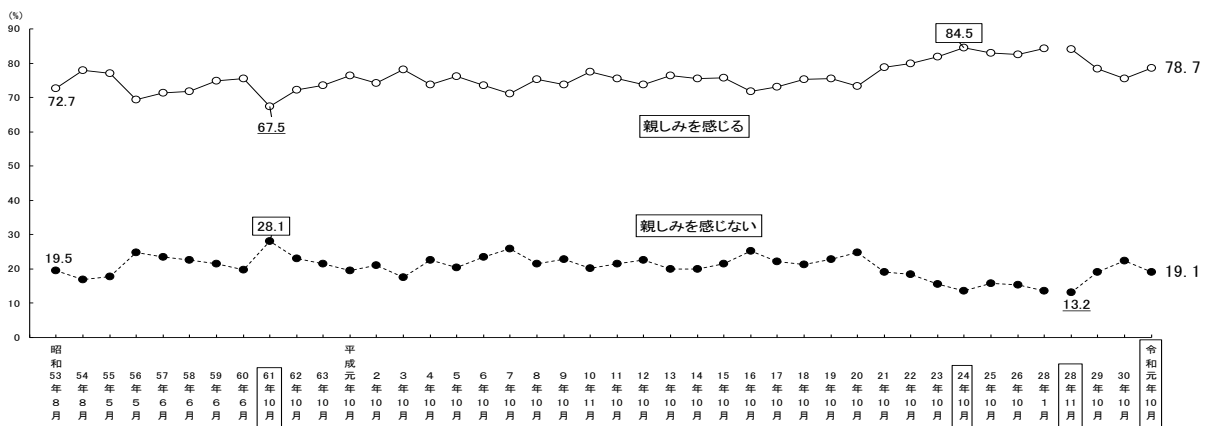
1 日本と諸外国・地域との関係
 (1) 日本とアメリカ
 ア アメリカに対する親近感

問1-1 あなたは、アメリカに親しみを感じますか、それとも感じませんか。(○は1つ)

	令和2年10月
親しみを感じる (小計)	84.0%
・親しみを感じる	31.6%
・どちらかというと親しみを感じる	52.4%
親しみを感じない (小計)	15.3%
・どちらかというと親しみを感じない	9.9%
・親しみを感じない	5.5%



参考：アメリカに対する親近感 (前回調査まで)



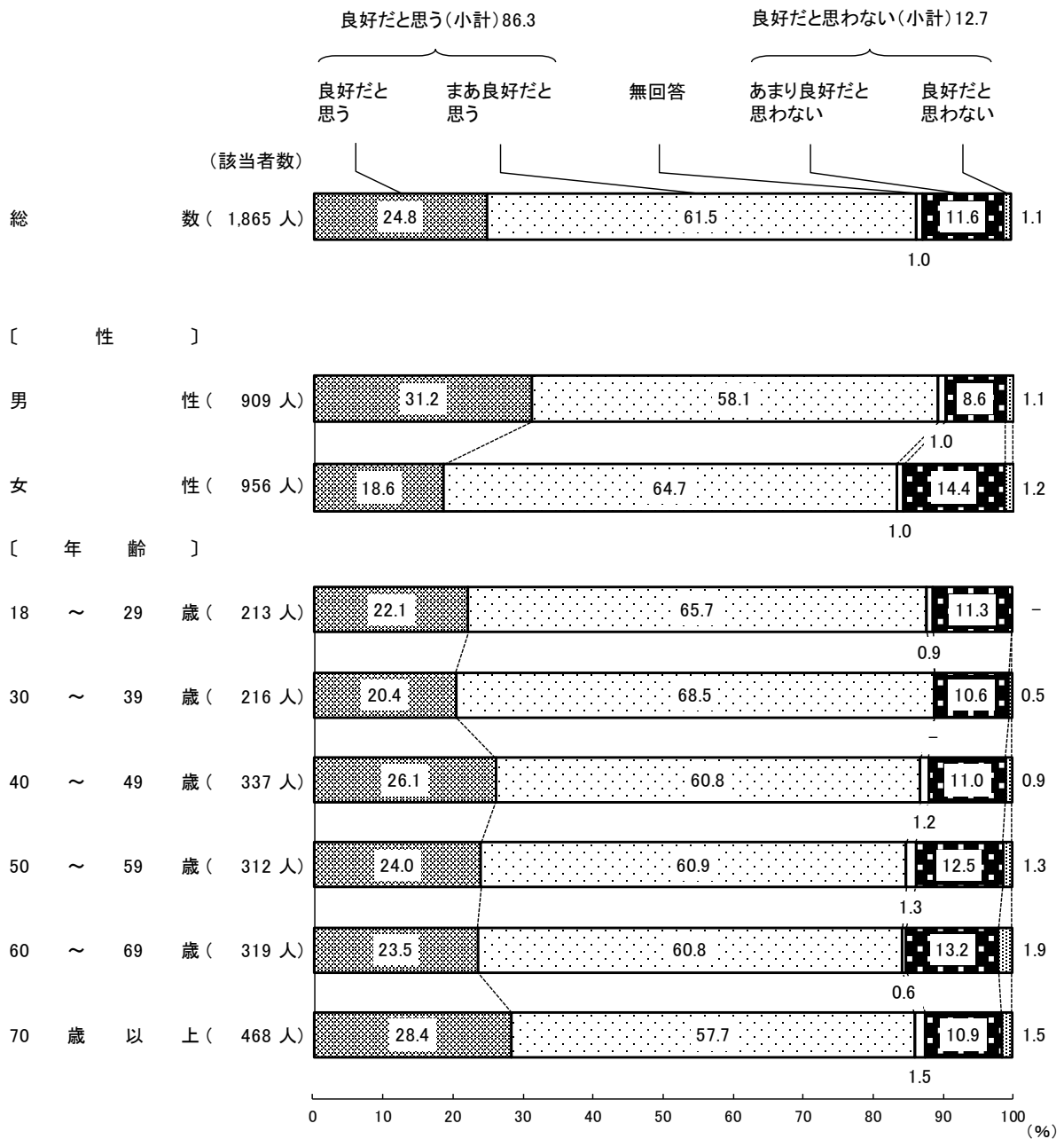
(注1) 平成8年10月調査から平成12年10月調査までは、「あなたは、アメリカ(合衆国)に親しみを感じますか、それとも感じませんか。」と聞いている。
 (注2) 平成28年1月調査までは20歳以上の者、平成28年11月調査から18歳以上の者を対象として実施(以下同じ)。

イ 現在の日本とアメリカとの関係

問 2-1 あなたは、現在の日本とアメリカとの関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。(〇は1つ)

令和 2 年 10 月

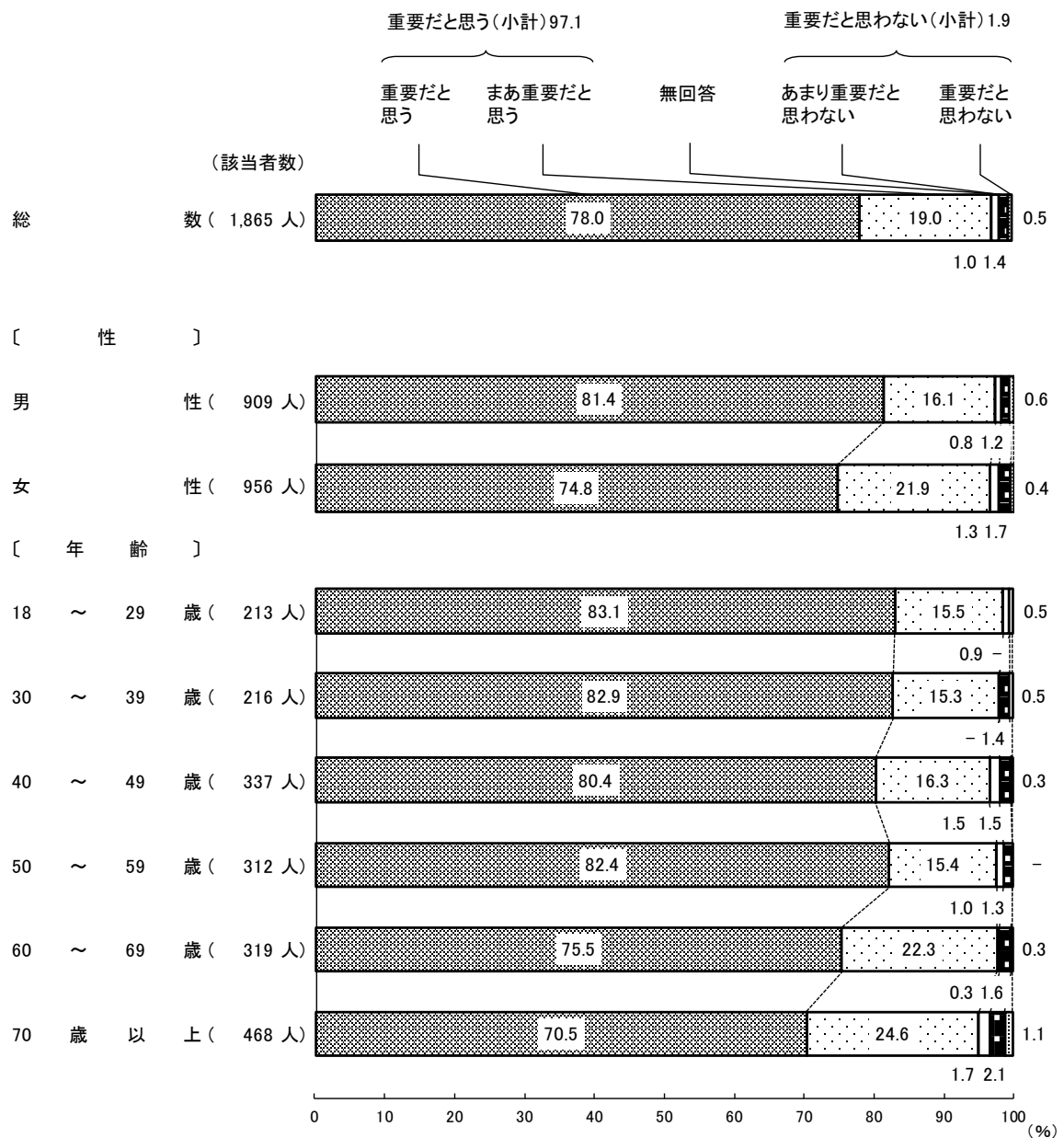
良好だと思う (小計)	86.3%
・良好だと思う	24.8%
・まあ良好だと思う	61.5%
良好だと思わない (小計)	12.7%
・あまり良好だと思わない	11.6%
・良好だと思わない	1.1%



ウ 今後の日本とアメリカとの関係の発展

問3-1 あなたは、今後の日本とアメリカとの関係の発展は、両国や、アジア及び太平洋地域にとって重要だと思いますか、それともそうは思いませんか。(○は1つ)

	令和2年10月
<u>重要だと思う(小計)</u>	<u>97.1%</u>
・重要だと思う	78.0%
・まあ重要だと思う	19.0%
<u>重要だと思わない(小計)</u>	<u>1.9%</u>
・あまり重要だと思わない	1.4%
・重要だと思わない	0.5%

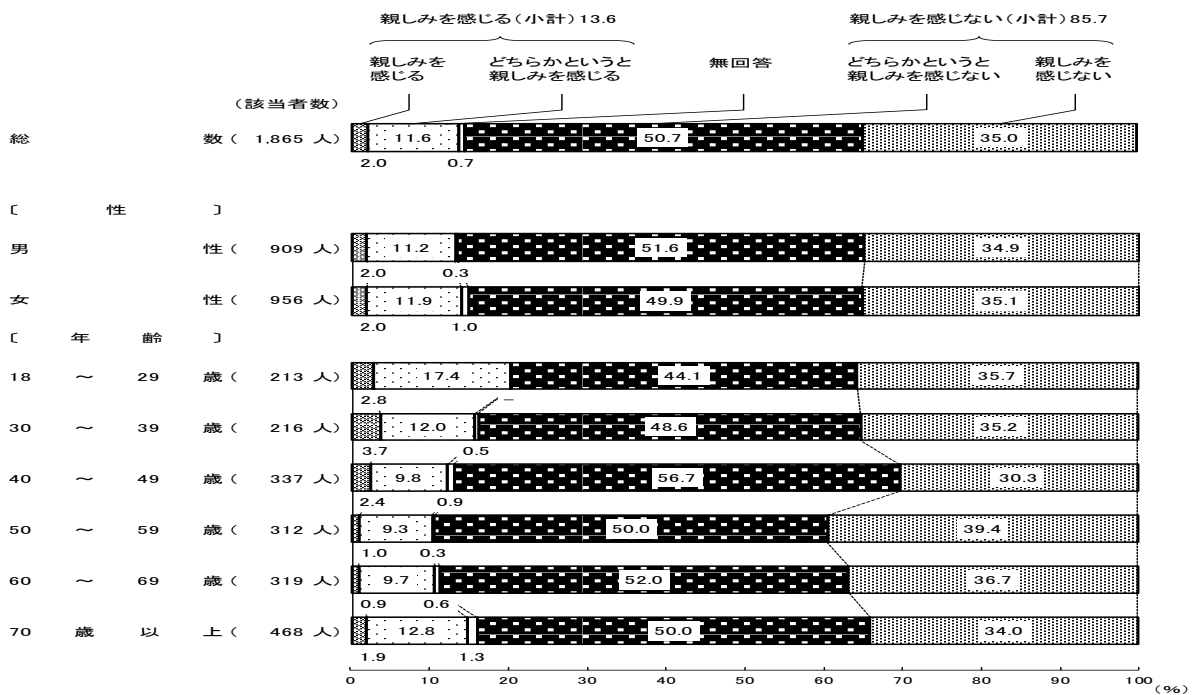


(2) 日本とロシア

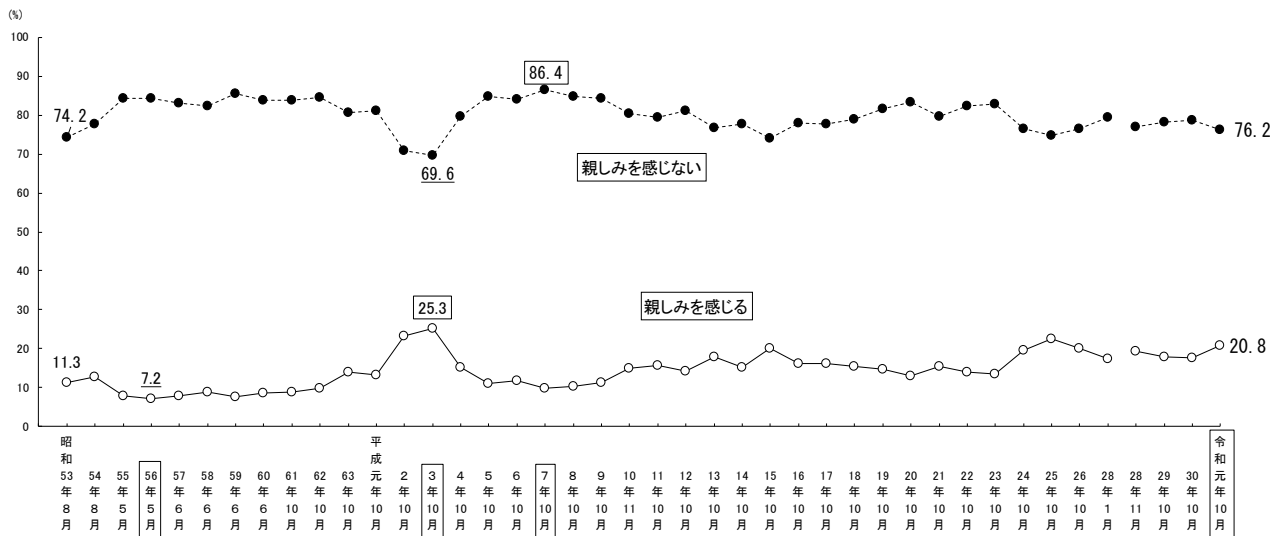
ア ロシアに対する親近感

問1-2 あなたは、ロシアに親しみを感じますか、それとも感じませんか。(○は1つ)

	令和2年10月
親しみを感じる (小計)	13.6%
・親しみを感じる	2.0%
・どちらかというとき親しみを感じる	11.6%
親しみを感じない (小計)	85.7%
・どちらかというとき親しみを感じない	50.7%
・親しみを感じない	35.0%



参考：ロシアに対する親近感 (前回調査まで)



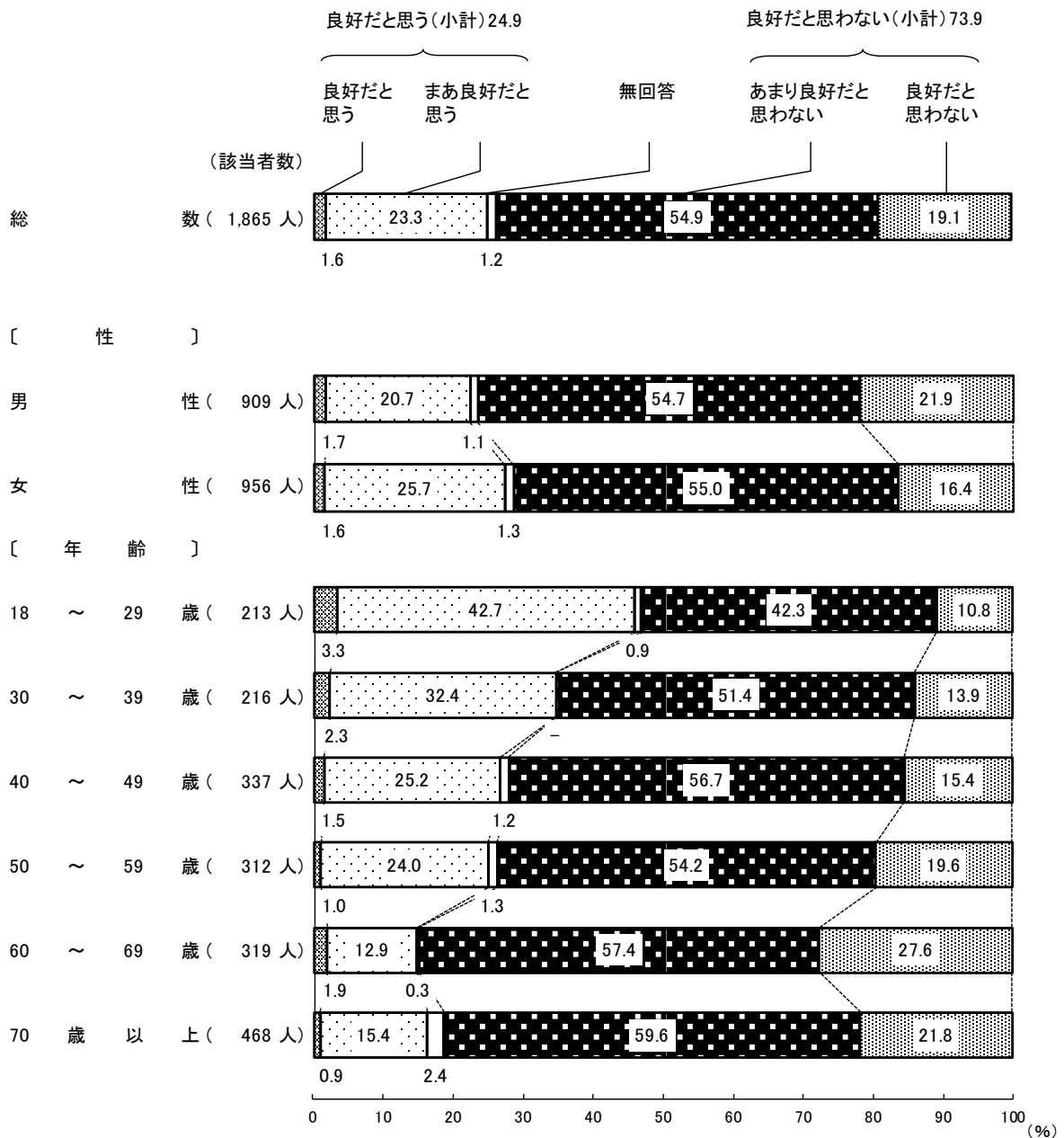
(注) 平成3年10月調査までは、「ソ連」について聞いている。

イ 現在の日本とロシアとの関係

問 2-2 あなたは、現在の日本とロシアとの関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。(○は1つ)

令和 2 年 10 月

<u>良好だと思う (小計)</u>	<u>24.9%</u>
・良好だと思う	1.6%
・まあ良好だと思う	23.3%
<u>良好だと思わない (小計)</u>	<u>73.9%</u>
・あまり良好だと思わない	54.9%
・良好だと思わない	19.1%

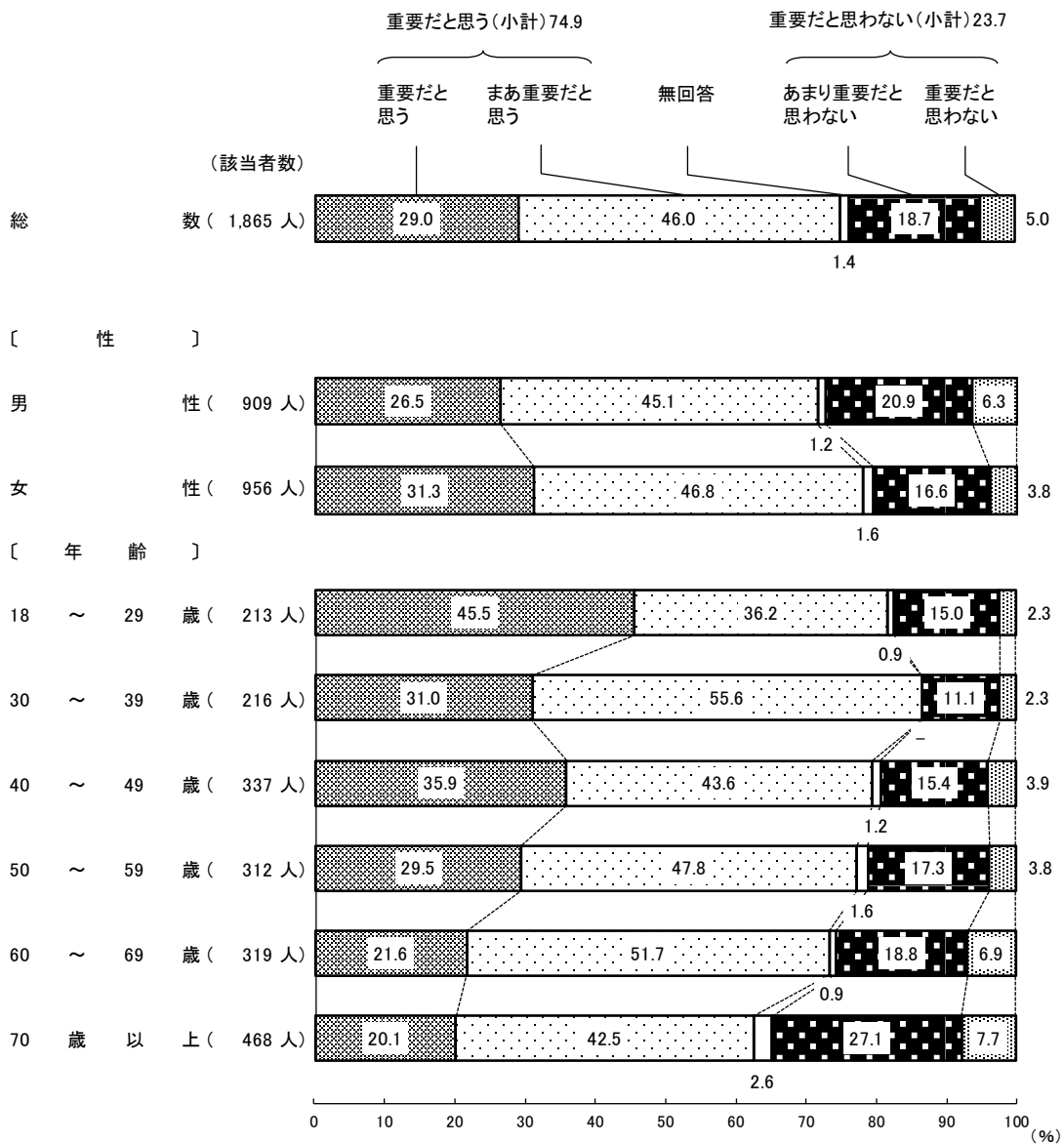


ウ 今後の日本とロシアとの関係の発展

問3-2 あなたは、今後の日本とロシアとの関係の発展は、両国や、アジア及び太平洋地域にとって重要だと思いますか、それともそうは思いませんか。(○は1つ)

令和2年10月

<u>重要だと思う(小計)</u>	<u>74.9%</u>
・重要だと思う	29.0%
・まあ重要だと思う	46.0%
<u>重要だと思わない(小計)</u>	<u>23.7%</u>
・あまり重要だと思わない	18.7%
・重要だと思わない	5.0%

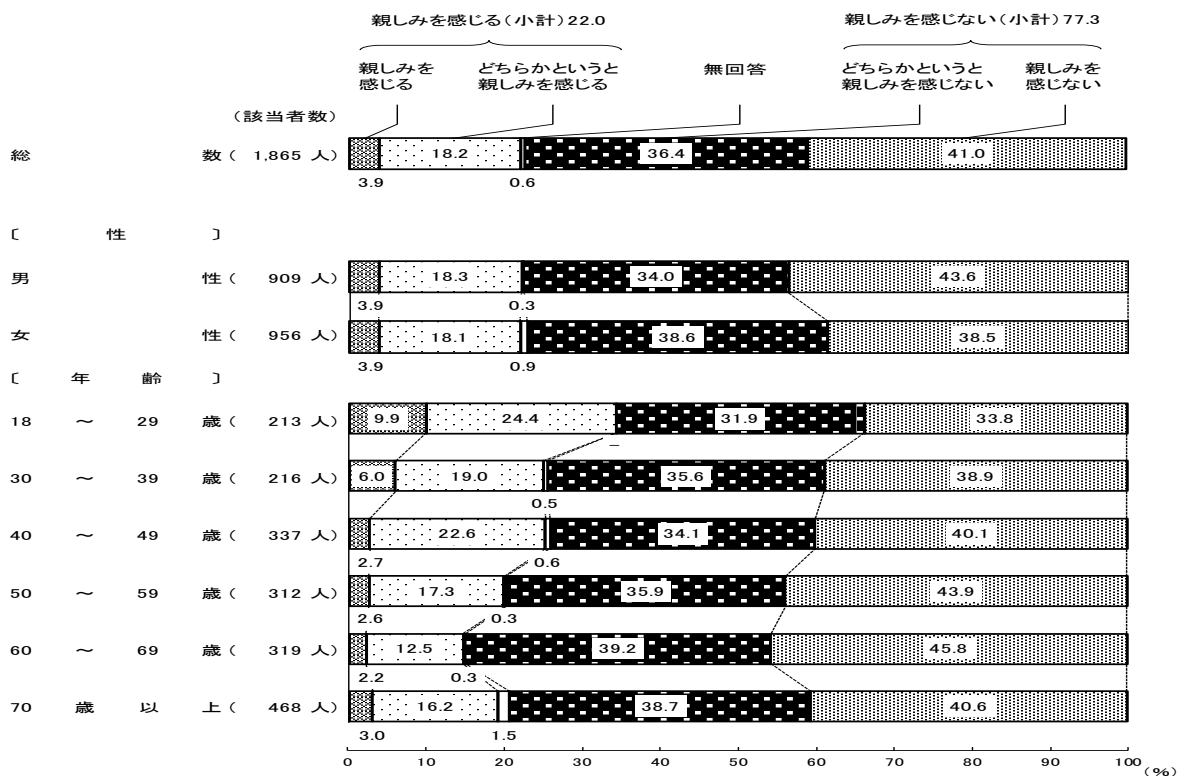


(3) 日本と中国
ア 中国に対する親近感

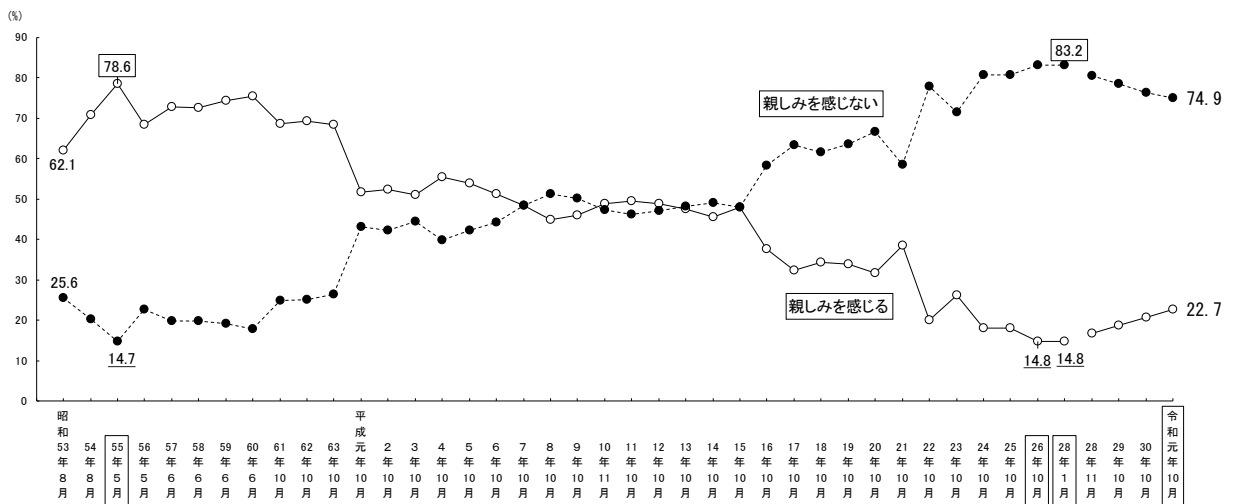
問1-3 あなたは、中国に親しみを感じますか、それとも感じませんか。(○は1つ)

令和2年10月

親しみを感じる (小計)	22.0%
・ 親しみを感じる	3.9%
・ どちらかというと親しみを感じる	18.2%
親しみを感じない (小計)	77.3%
・ どちらかというと親しみを感じない	36.4%
・ 親しみを感じない	41.0%



参考：中国に対する親近感 (前回調査まで)



イ 現在の日本と中国との関係

問 2-3 あなたは、現在の日本と中国との関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。(〇は1つ)

令和 2 年 10 月

良好だと思う (小計)

- ・良好だと思う
- ・まあ良好だと思う

17.1%

1.4%

15.7%

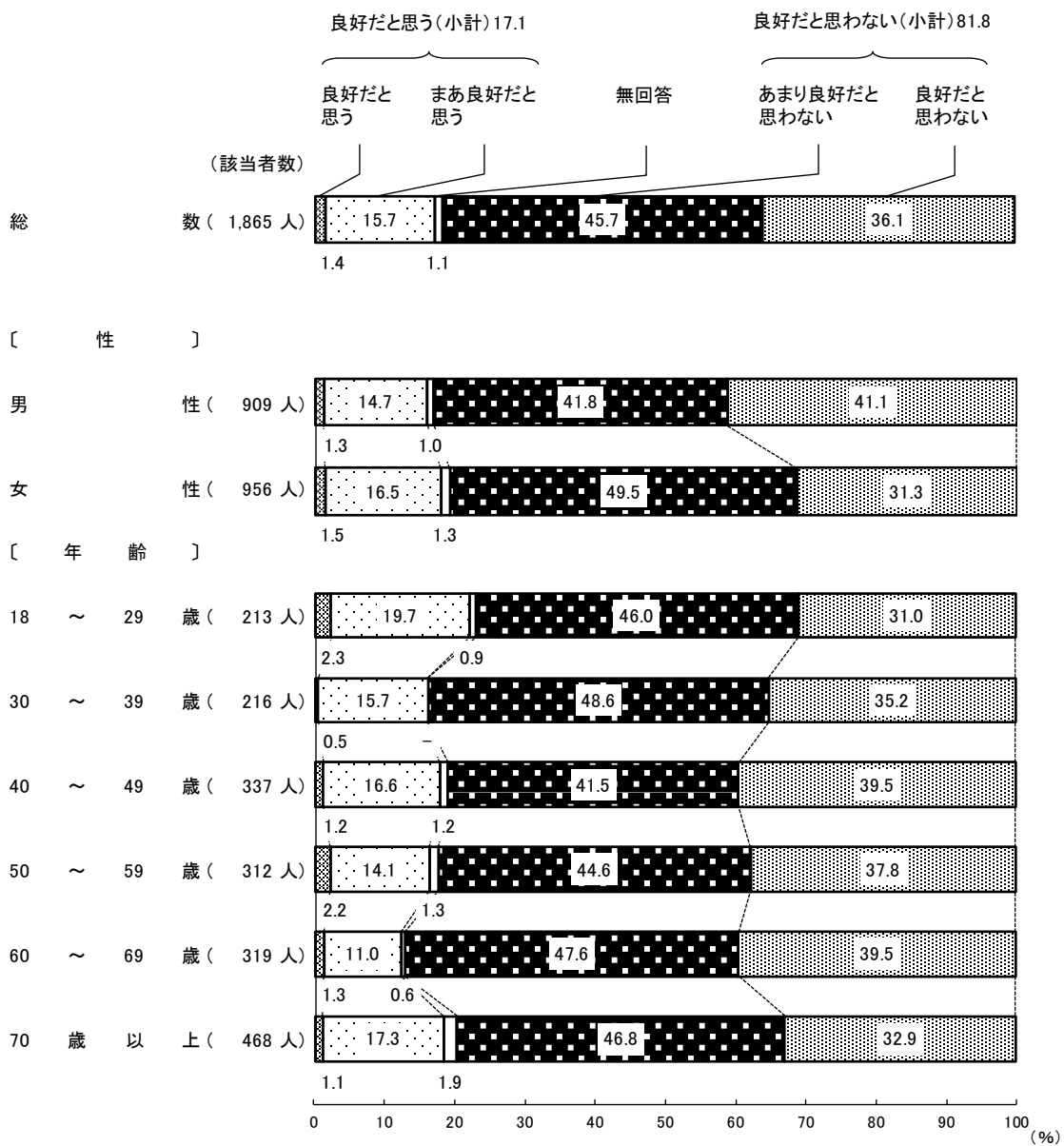
良好だと思わない (小計)

- ・あまり良好だと思わない
- ・良好だと思わない

81.8%

45.7%

36.1%



ウ 今後の日本と中国との関係の発展

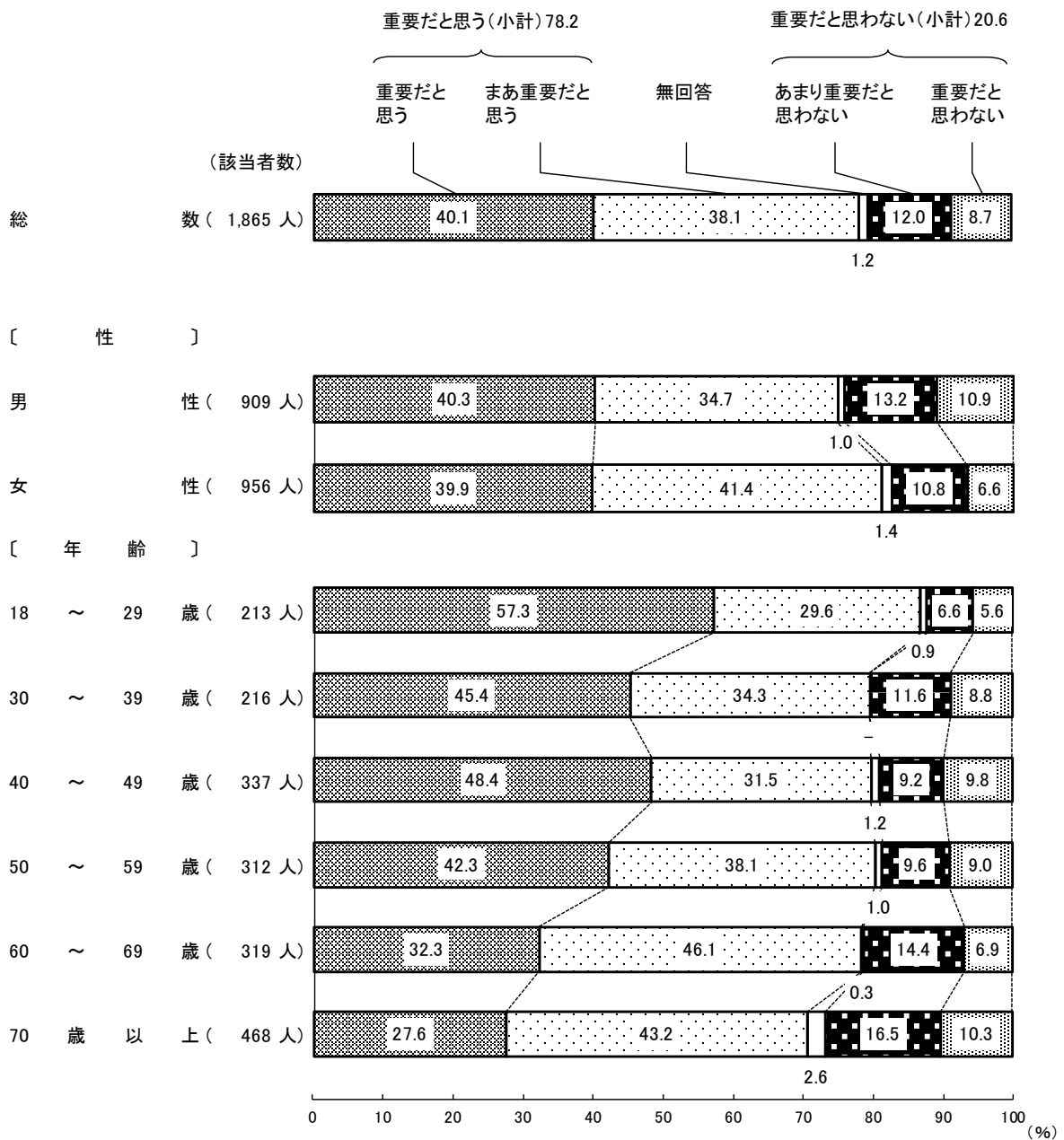
問3-3 あなたは、今後の日本と中国との関係の発展は、両国や、アジア及び太平洋地域にとって重要だと思いますか、それともそうは思いませんか。(○は1つ)

令和2年10月

重要だと思う(小計)

- ・重要だと思う
 - ・まあ重要だと思う
- 重要だと思わない(小計)
- ・あまり重要だと思わない
 - ・重要だと思わない

78.2%
40.1%
38.1%
20.6%
12.0%
8.7%

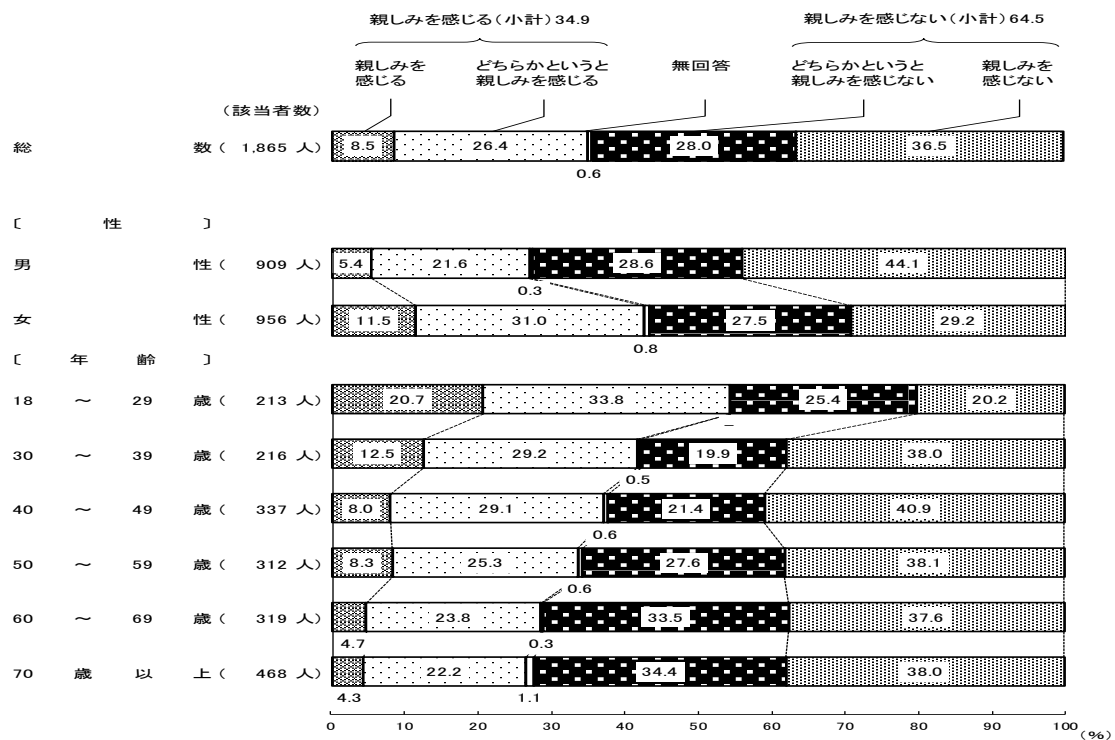


(4) 日本と韓国

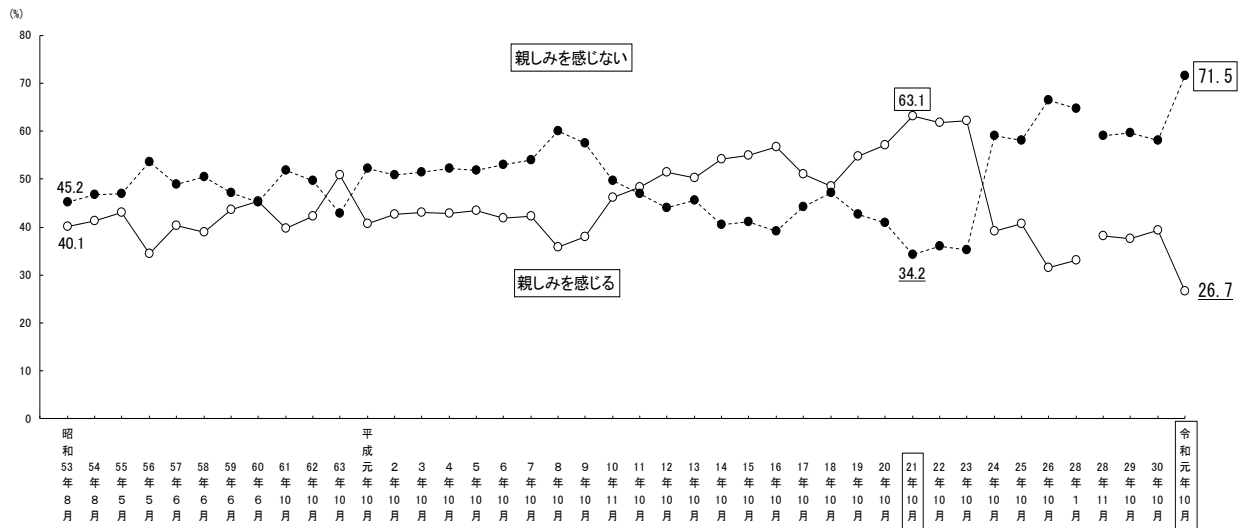
ア 韓国に対する親近感

問1-4 あなたは、韓国に親しみを感じますか、それとも感じませんか。(○は1つ)

<u>親しみを感じる (小計)</u>	令和2年10月 34.9%
・ 親しみを感じる	8.5%
・ どちらかというと親しみを感じる	26.4%
<u>親しみを感じない (小計)</u>	64.5%
・ どちらかというと親しみを感じない	28.0%
・ 親しみを感じない	36.5%



参考：韓国に対する親近感 (前回調査まで)

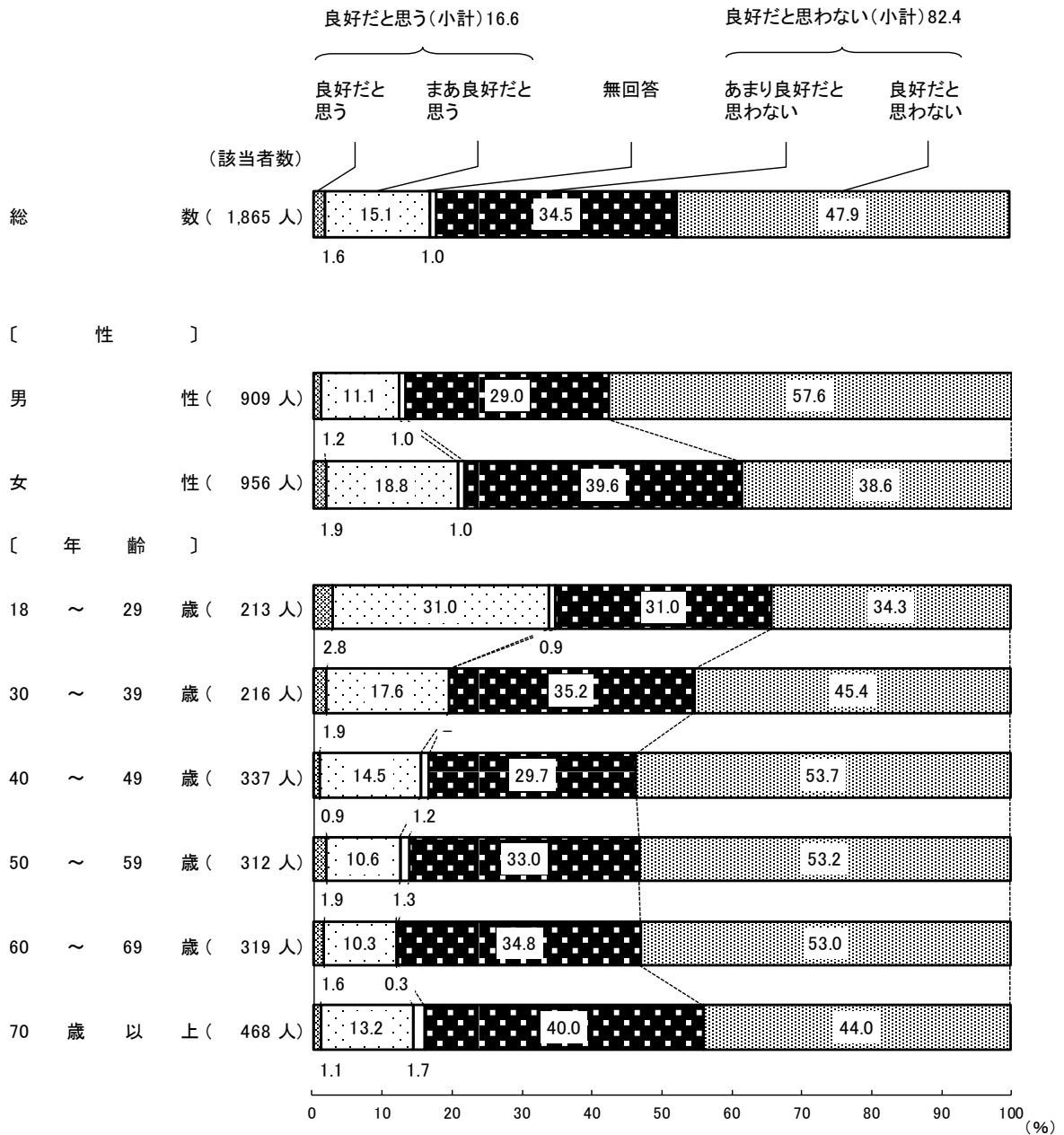


イ 現在の日本と韓国との関係

問 2-4 あなたは、現在の日本と韓国との関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。(〇は1つ)

令和 2 年 10 月

<u>良好だと思う (小計)</u>	<u>16.6%</u>
・良好だと思う	1.6%
・まあ良好だと思う	15.1%
<u>良好だと思わない (小計)</u>	<u>82.4%</u>
・あまり良好だと思わない	34.5%
・良好だと思わない	47.9%



ウ 今後の日本と韓国との関係の発展

問3-4 あなたは、今後の日本と韓国との関係の発展は、両国や、アジア及び太平洋地域にとって重要だと思いますか、それともそうは思いませんか。(○は1つ)

令和2年10月

重要だと思う(小計)

・重要だと思う

・まあ重要だと思う

重要だと思わない(小計)

・あまり重要だと思わない

・重要だと思わない

58.4%

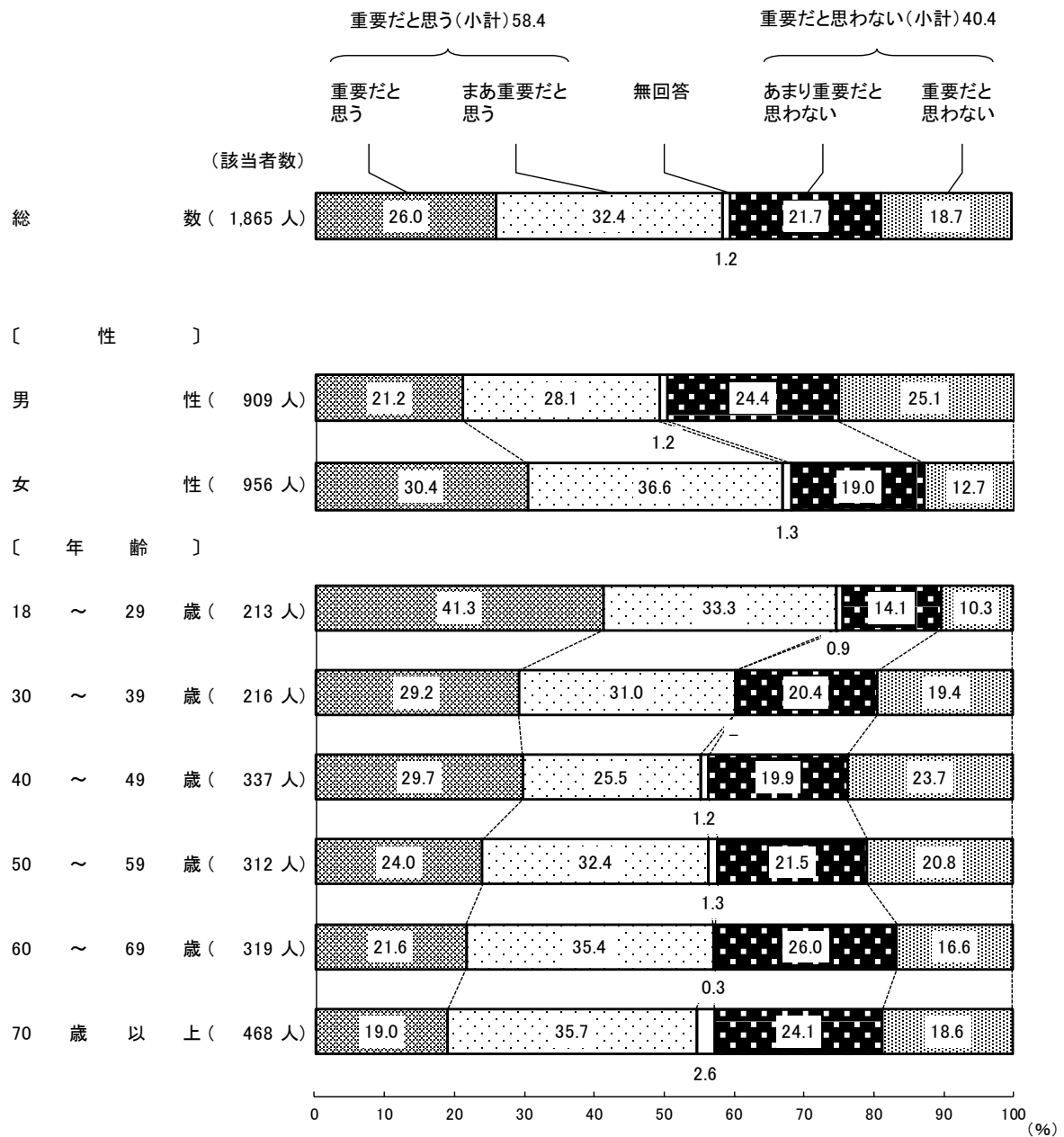
26.0%

32.4%

40.4%

21.7%

18.7%

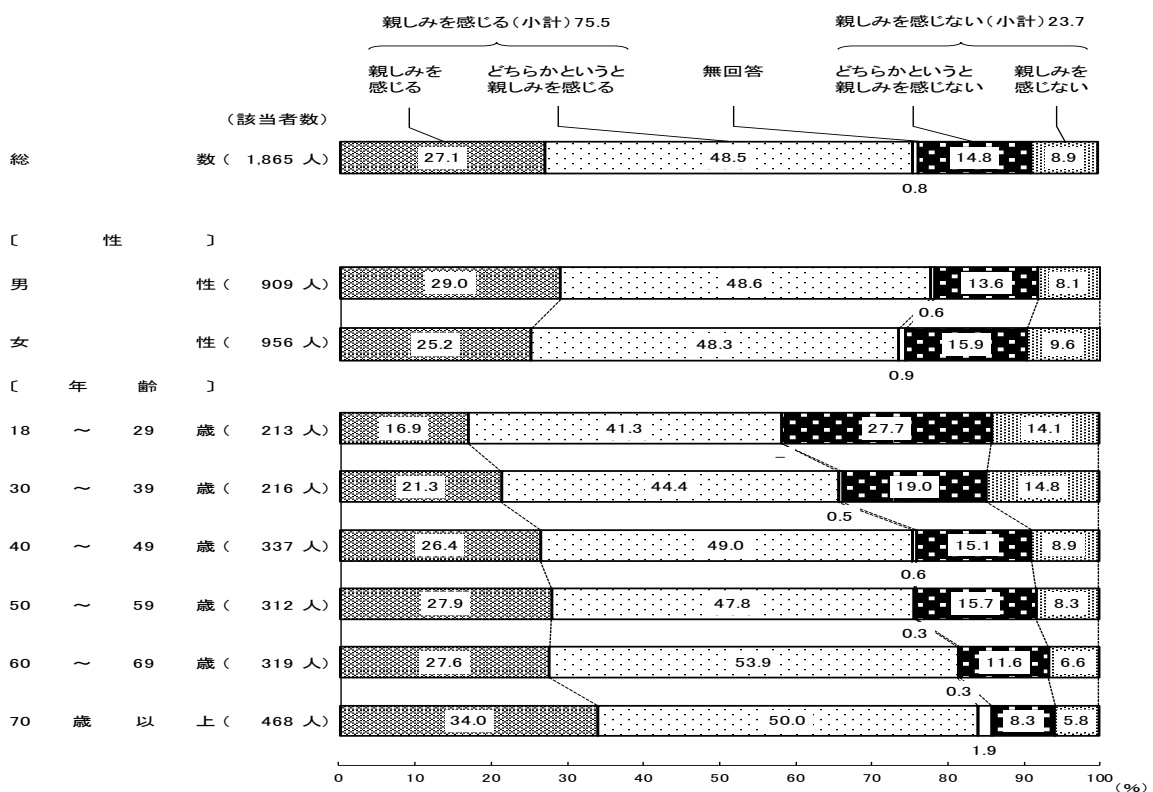


(5) 日本とオーストラリア
ア オーストラリアに対する親近感

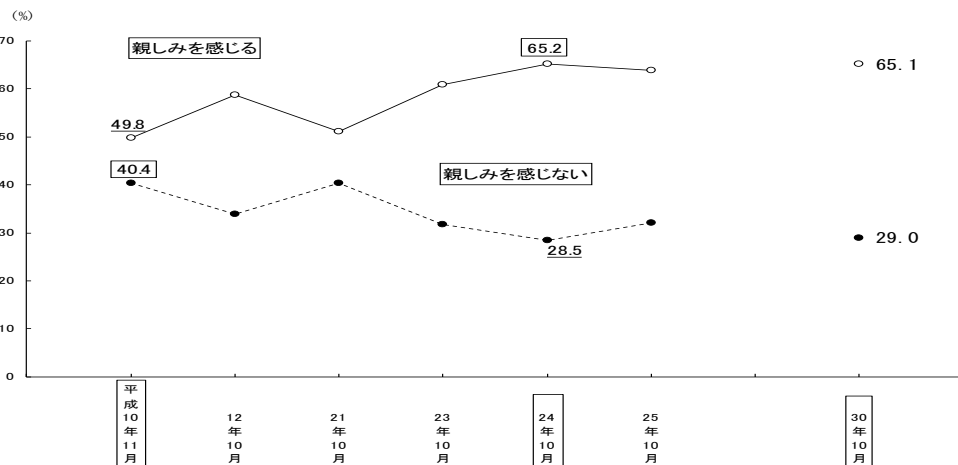
問1-5 あなたは、オーストラリアに親しみを感じますか、それとも感じませんか。
(○は1つ)

令和2年10月

親しみを感じる (小計)	<u>75.5%</u>
・ 親しみを感じる	27.1%
・ どちらかというと親しみを感じる	48.5%
親しみを感じない (小計)	<u>23.7%</u>
・ どちらかというと親しみを感じない	14.8%
・ 親しみを感じない	8.9%



参考：オーストラリアに対する親近感 (前回調査まで)



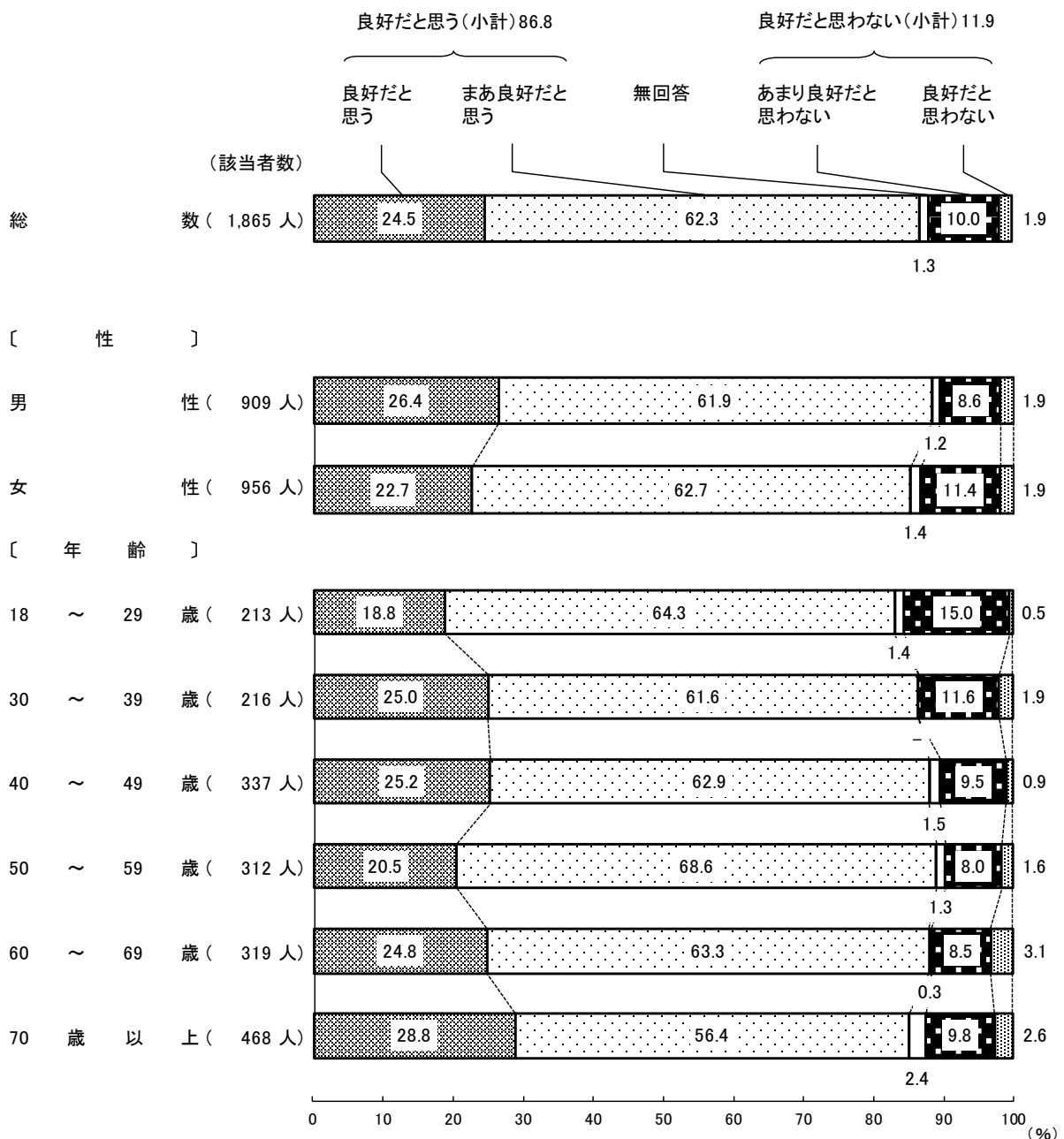
(注) 平成25年10月調査までは、「太平洋諸国 (オーストラリア、ニュージーランドなど)」について聞いている。

イ 現在の日本とオーストラリアとの関係

問 2-5 あなたは、現在の日本とオーストラリアとの関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。(○は1つ)

令和 2 年 10 月

良好だと思う (小計)	86.8%
・良好だと思う	24.5%
・まあ良好だと思う	62.3%
良好だと思わない (小計)	11.9%
・あまり良好だと思わない	10.0%
・良好だと思わない	1.9%



ウ 今後の日本とオーストラリアとの関係の発展

問3-5 あなたは、今後の日本とオーストラリアとの関係の発展は、両国や、アジア及び太平洋地域にとって重要だと思いますか、それともそうは思いませんか。
(○は1つ)

令和2年10月

重要だと思う (小計)

・重要だと思う

・まあ重要だと思う

重要だと思わない (小計)

・あまり重要だと思わない

・重要だと思わない

85.6%

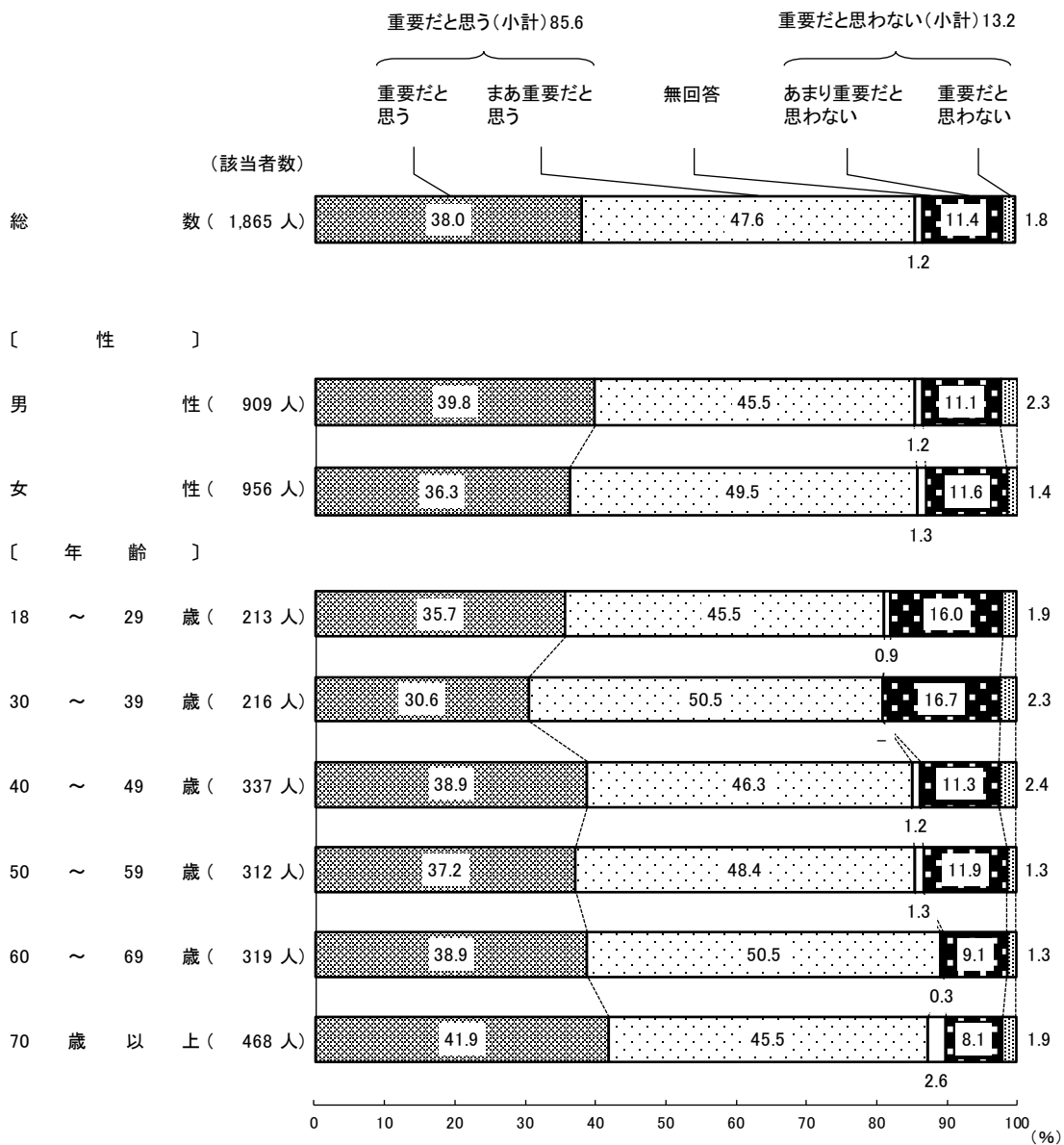
38.0%

47.6%

13.2%

11.4%

1.8%

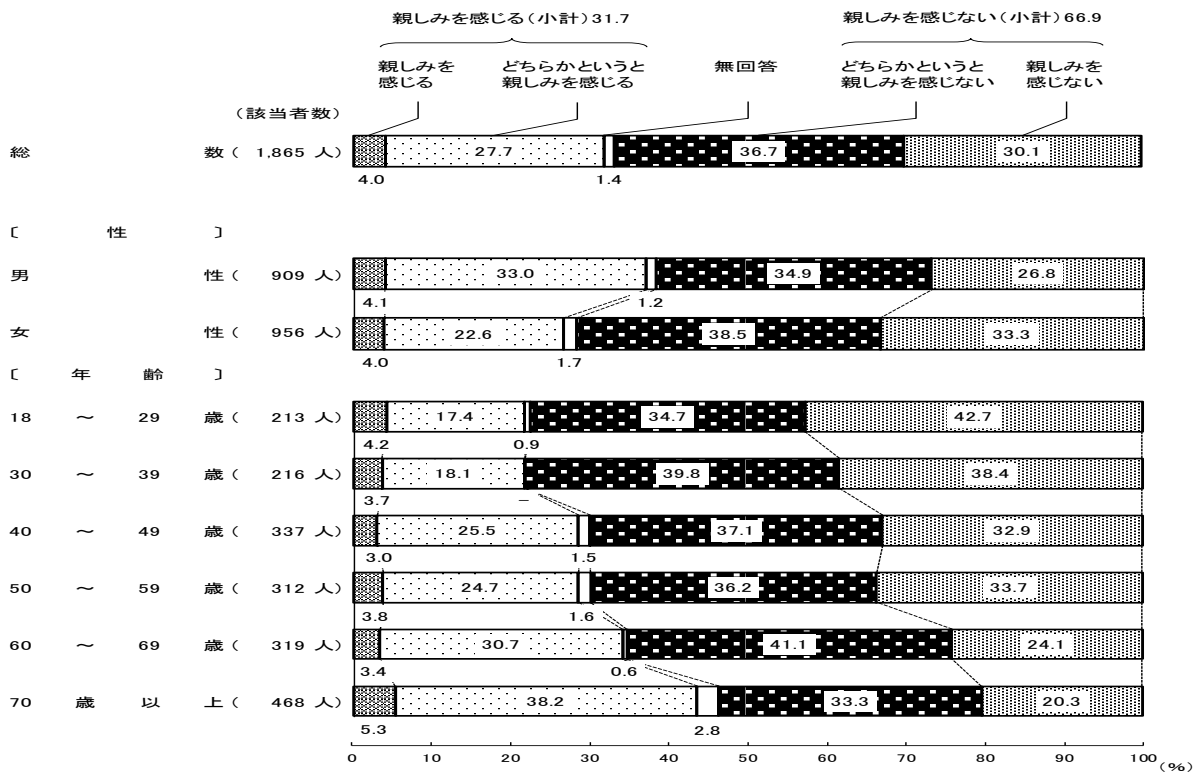


(6) 中東に対する親近感

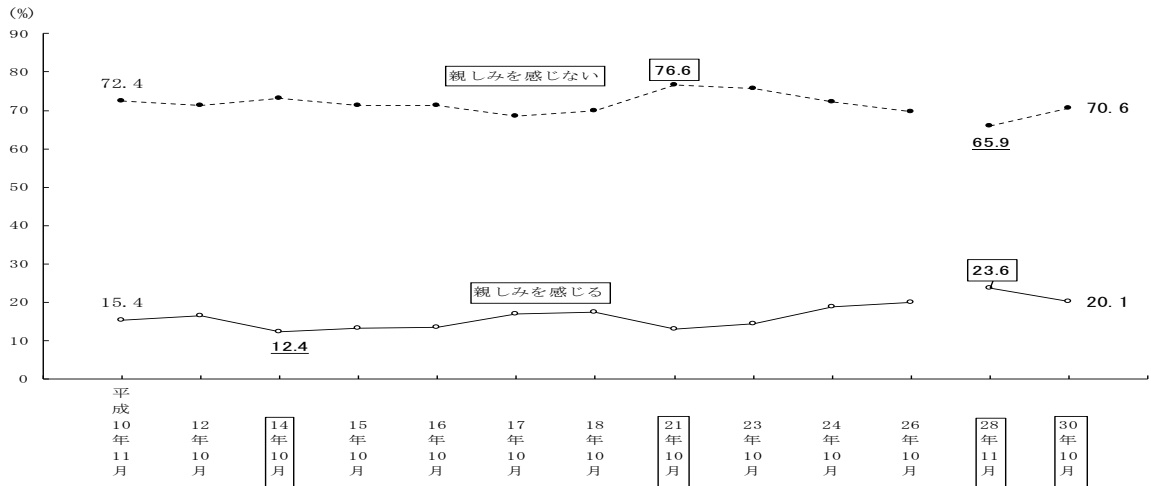
問1-6 あなたは、中東に親しみを感じますか、それとも感じませんか。(○は1つ)

令和2年10月

親しみを感じる (小計)	31.7%
・親しみを感じる	4.0%
・どちらかというと親しみを感じる	27.7%
親しみを感じない (小計)	66.9%
・どちらかというと親しみを感じない	36.7%
・親しみを感じない	30.1%



参考：中東諸国に対する親近感（前回調査まで）

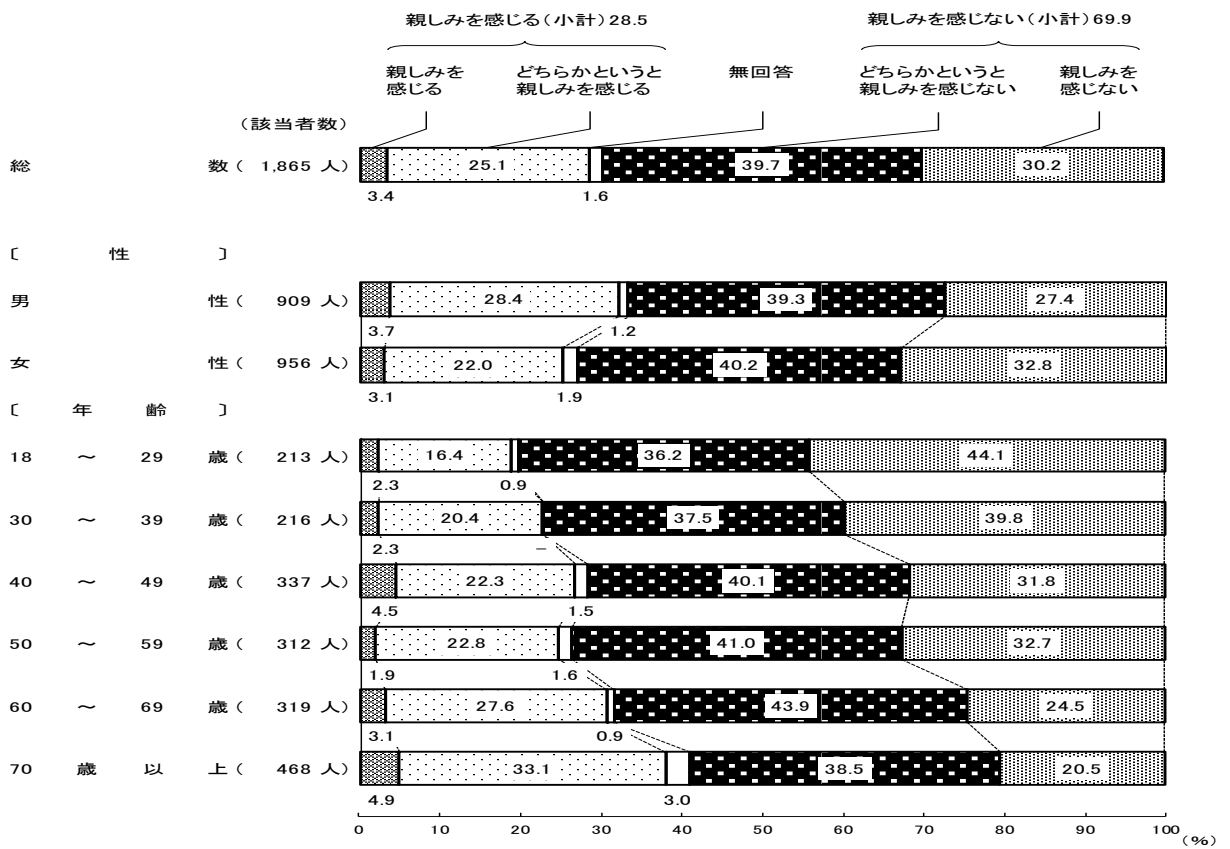


(7) アフリカに対する親近感

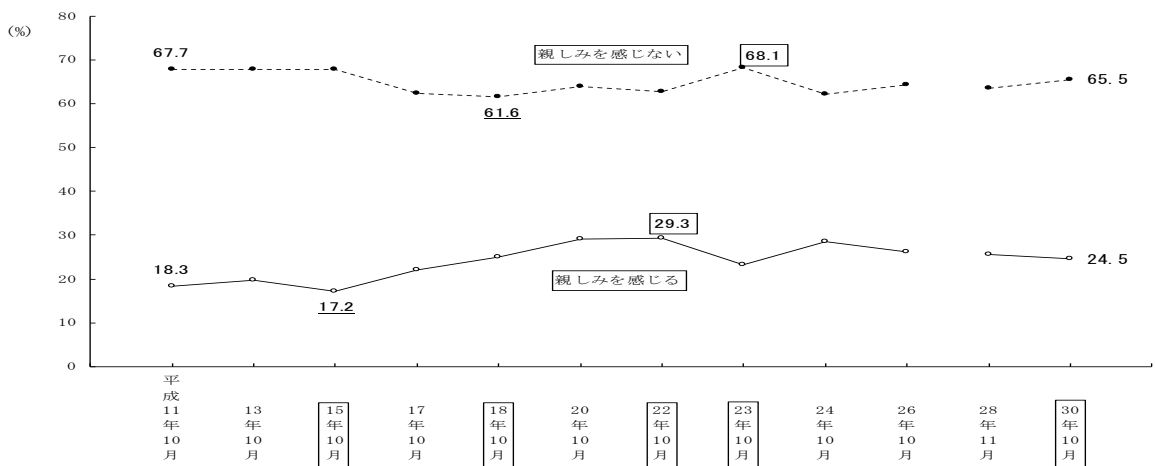
問1-7 あなたは、アフリカに親しみを感じますか、それとも感じませんか。(〇は1つ)

令和2年10月

親しみを感じる (小計)	28.5%
・親しみを感じる	3.4%
・どちらかというと親しみを感じる	25.1%
親しみを感じない (小計)	69.9%
・どちらかというと親しみを感じない	39.7%
・親しみを感じない	30.2%



参考：アフリカ諸国に対する親近感 (前回調査まで)

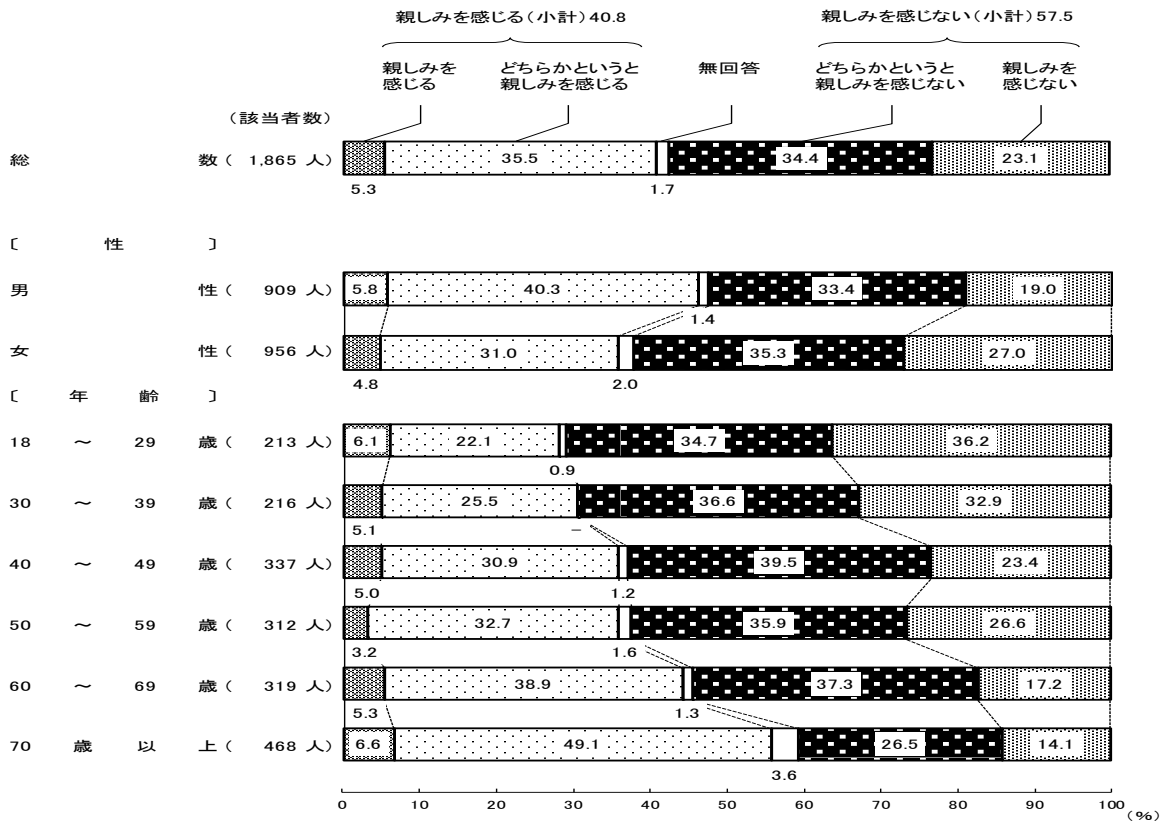


(注) 平成30年10月調査までは、「アフリカ諸国」について開いている

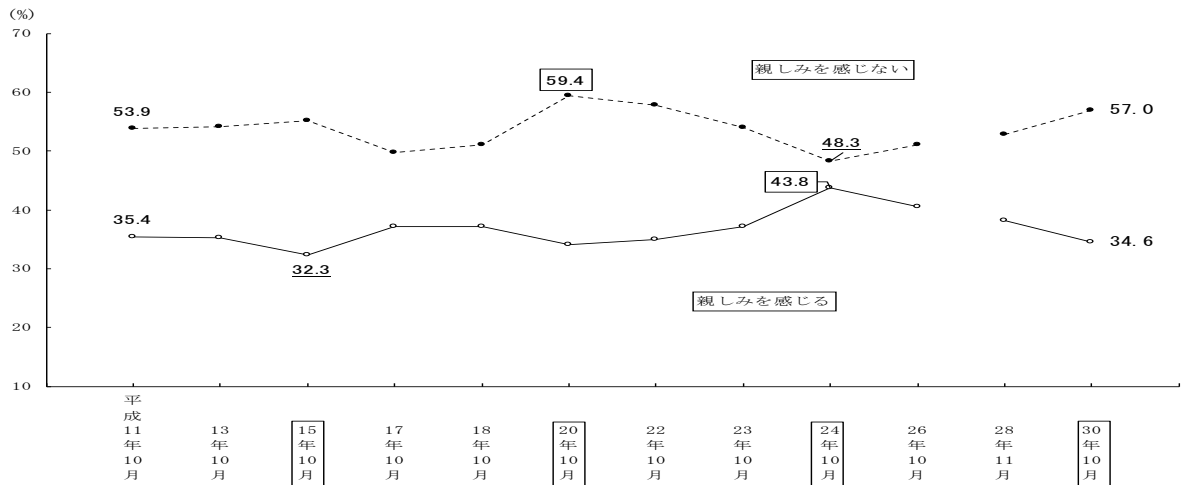
(8) 中南米に対する親近感

問 1 - 8 あなたは、中南米に親しみを感じますか、それとも感じませんか。(○は1つ)

<u>親しみを感じる (小計)</u>	令和 2 年 10 月 40.8%
・ 親しみを感じる	5.3%
・ どちらかという と 親しみを感じる	35.5%
<u>親しみを感じない (小計)</u>	57.5%
・ どちらかという と 親しみを感じない	34.4%
・ 親しみを感じない	23.1%



参考：中南米・カリブ諸国に対する親近感（前回調査まで）

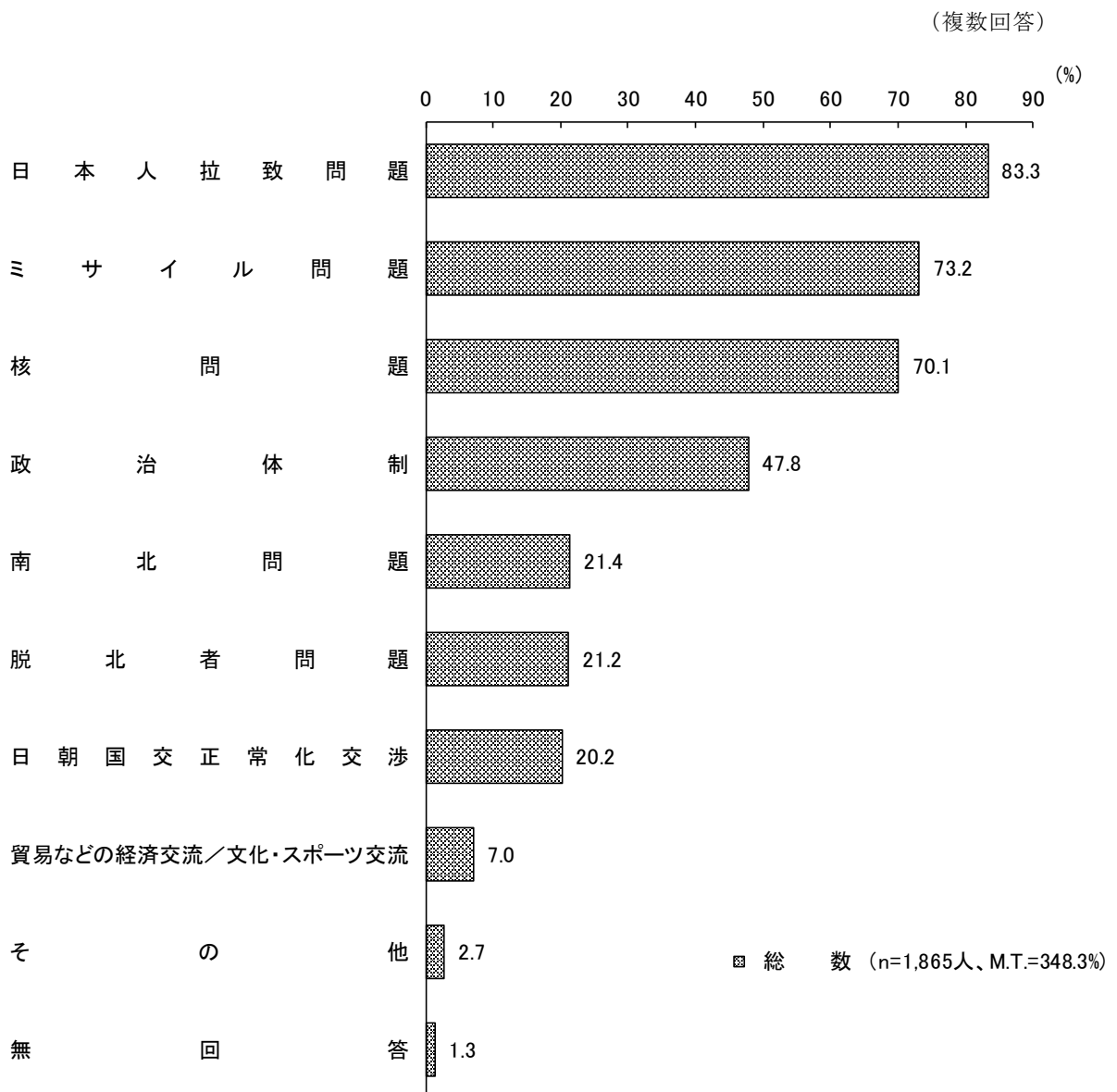


(注) 平成15年10月調査までは、「中南米諸国」について聞いている。
平成30年10月調査までは、「中南米・カリブ諸国」について聞いている。

(9) 北朝鮮への関心事項

問4 あなたが北朝鮮のことについて関心を持っていることがありますか。(〇はいくつでも)

	(上位4項目) 令和2年10月
・日本人拉致問題	83.3%
・ミサイル問題	73.2%
・核問題	70.1%
・政治体制	47.8%



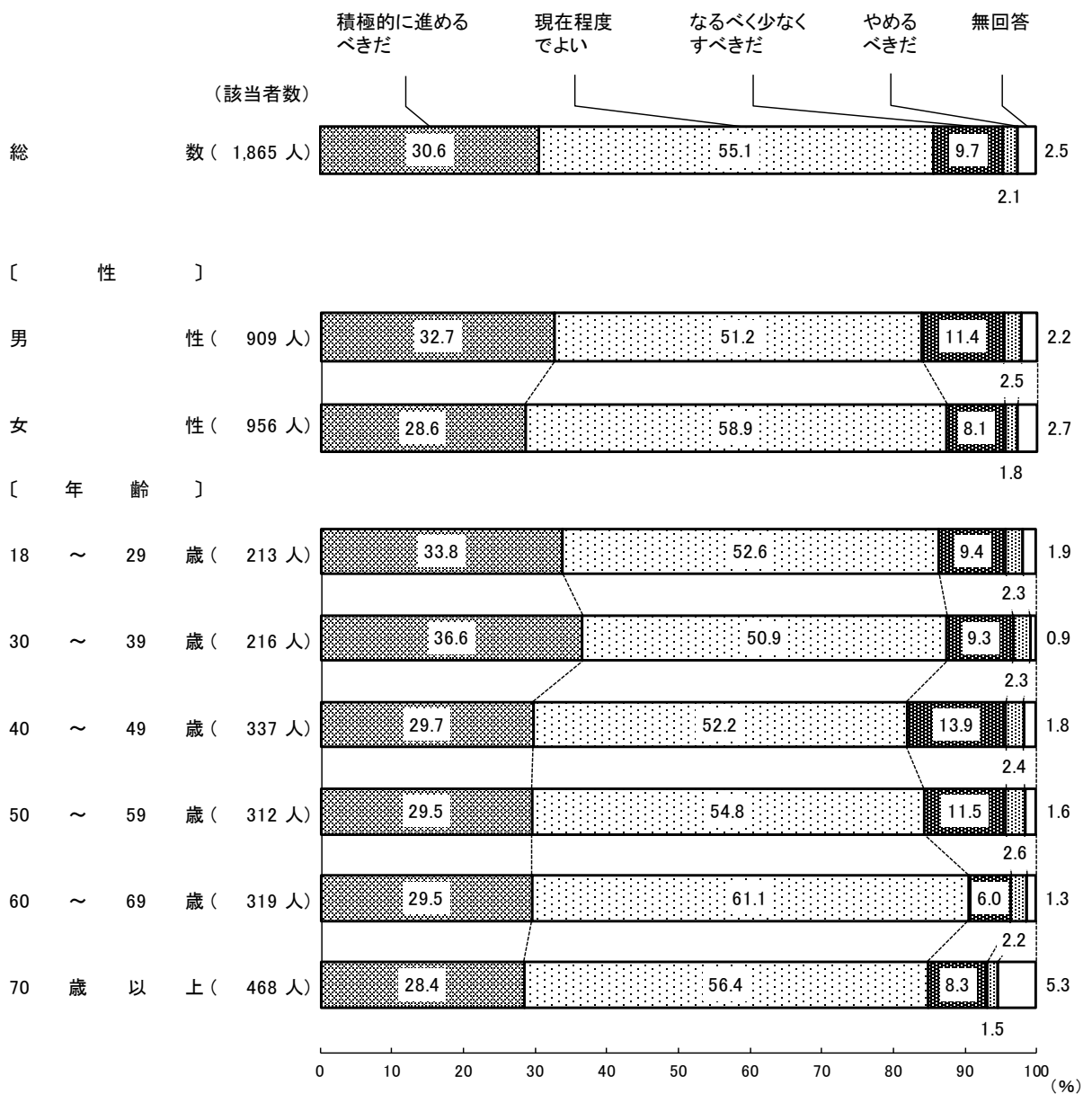
2 開発協力

(1) 今後の開発協力のあり方

問5 先進国は開発途上国に対して資金協力や技術協力などの開発協力を行っていますが、あなたは、いろいろな面から考えて、日本のこれからの開発協力についてどのようにお考えですか。(〇は1つ)

令和2年10月

・積極的に進めるべきだ	30.6%
・現在程度でよい	55.1%
・なるべく少なくすべきだ	9.7%
・やめるべきだ	2.1%



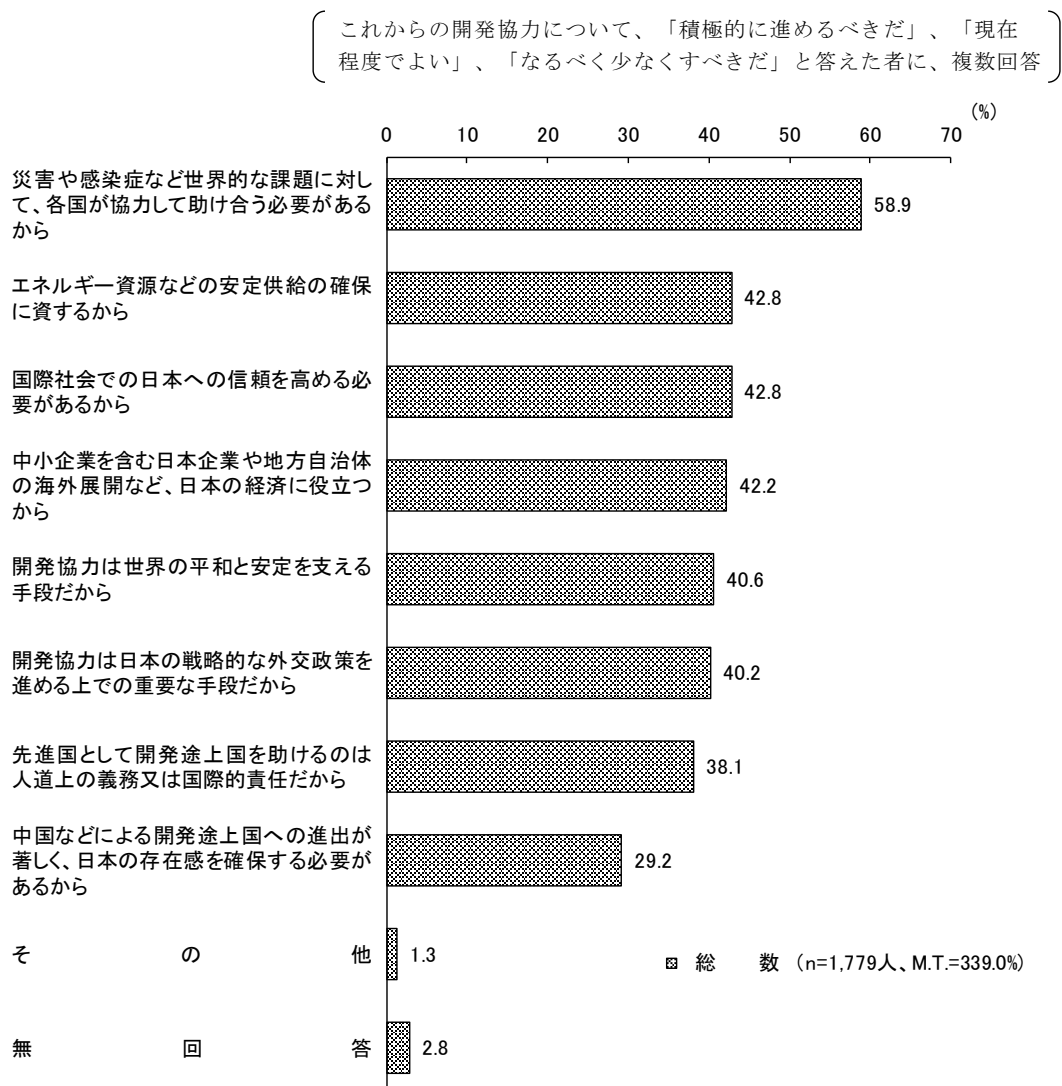
ア 開発協力を実施すべき観点

(問5で「積極的に進めるべきだ」、「現在程度でよい」、「なるべく少なくすべきだ」と答えた方(1,779人)への質問)

問6 では、あなたは、こうした開発協力による開発途上国への支援について、どのような観点から実施すべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位7項目)
令和2年10月

- ・ 災害や感染症など世界的な課題に対して、各国が協力して助け合う必要があるから 58.9%
- ・ エネルギー資源などの安定供給の確保に資するから 42.8%
- ・ 国際社会での日本への信頼を高める必要があるから 42.8%
- ・ 中小企業を含む日本企業や地方自治体の海外展開など、日本の経済に役立つから 42.2%
- ・ 開発協力は世界の平和と安定を支える手段だから 40.6%
- ・ 開発協力は日本の戦略的な外交政策を進める上での重要な手段だから 40.2%
- ・ 先進国として開発途上国を助けるのは人道上の義務又は国際的責任だから 38.1%



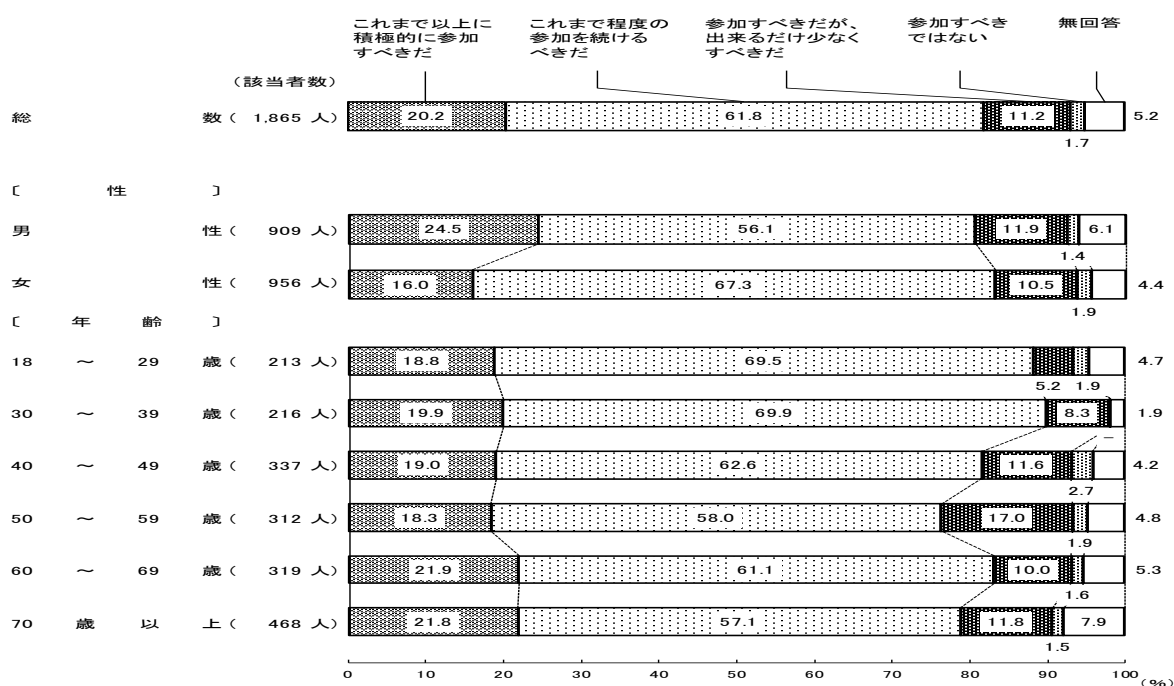
3 国連などにおける日本の役割

(1) 国連平和維持活動などへの参加についての考え方

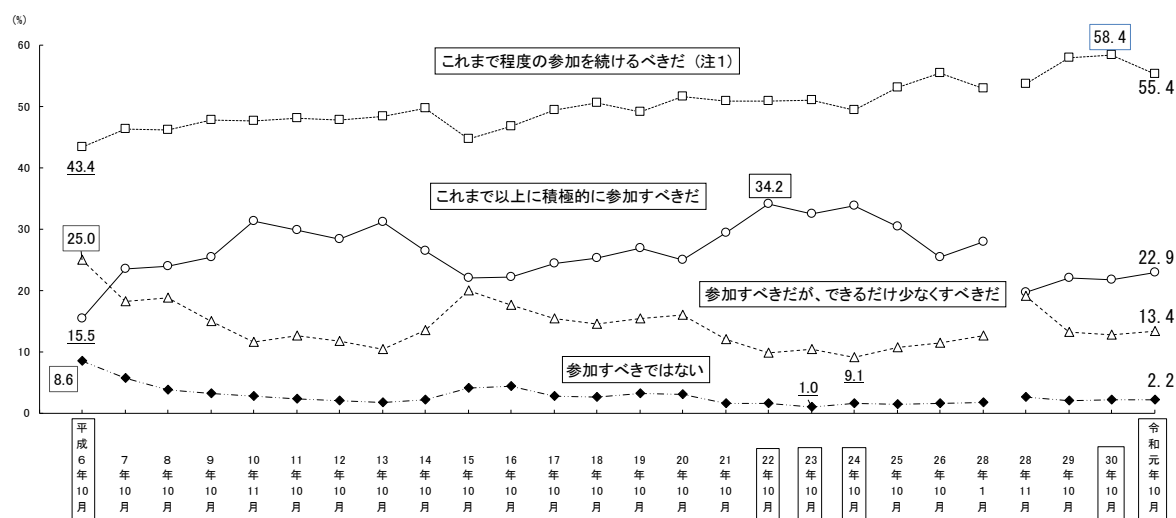
問7 現在、世界の100以上の国が国連平和維持活動（国連PKO）に要員を派遣しています。日本も国際平和協力法に基づき、カンボジア、ゴラン高原、東ティモール、ハイチ、南スーダンなどの国連PKOやシナイ半島のMFO（多国籍部隊・監視団）、イラク難民支援などのための人道的な国際救援活動や、東ティモールやネパールなどでの国際的な選挙監視活動に参加してきました。日本はこれからも、国際社会への人的貢献として、こうした活動に参加すべきとお考えになりますか。それともそうはお考えになりませんか。（〇は1つ）

令和2年10月

- ・これまで以上に積極的に参加すべきだ 20.2%
- ・これまで程度の参加を続けるべきだ 61.8%
- ・参加すべきだが、出来るだけ少なくすべきだ 11.2%
- ・参加すべきではない 1.7%



参考：国連平和維持活動などへの参加についての考え方（前回調査まで）



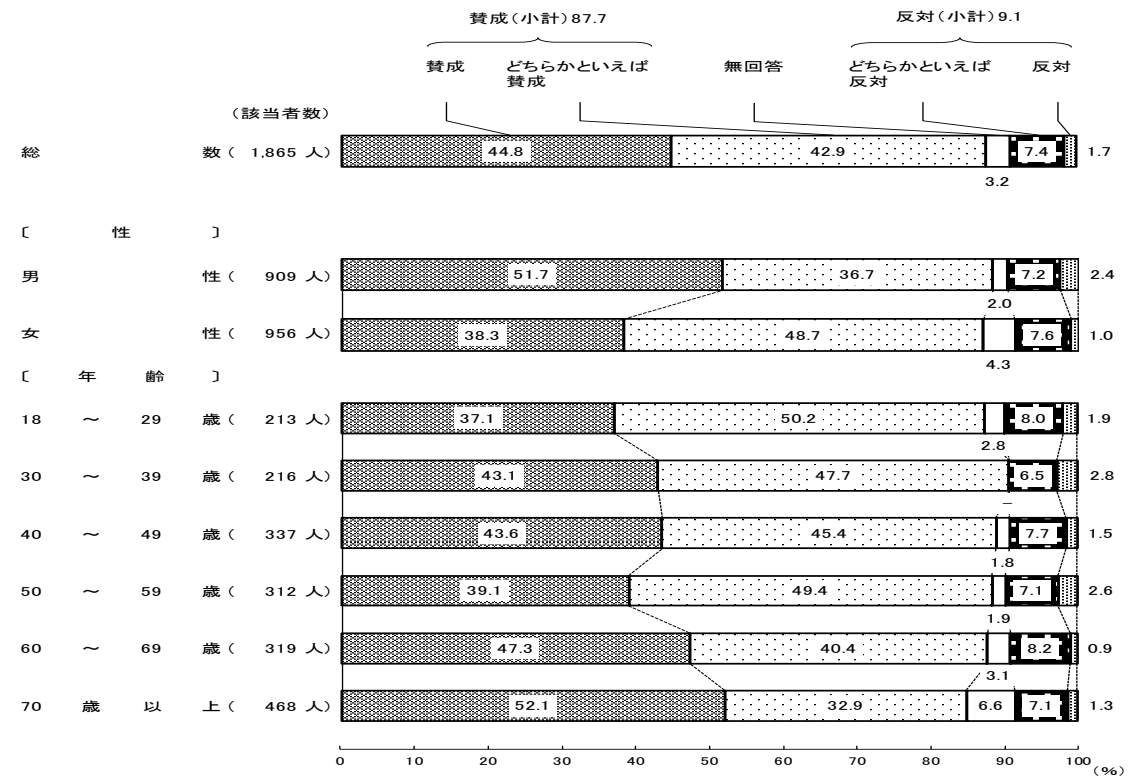
(注1) 平成6年10月調査では、「現在程度の参加を続けるべきだ」となっている。
 (注2) 平成7年10月調査、11年10月調査、24年10月調査、令和元年10月調査にて質問内容を変更している。（詳細は報告書参照）

(2) 国連安全保障理事会の常任理事国入りについての賛否

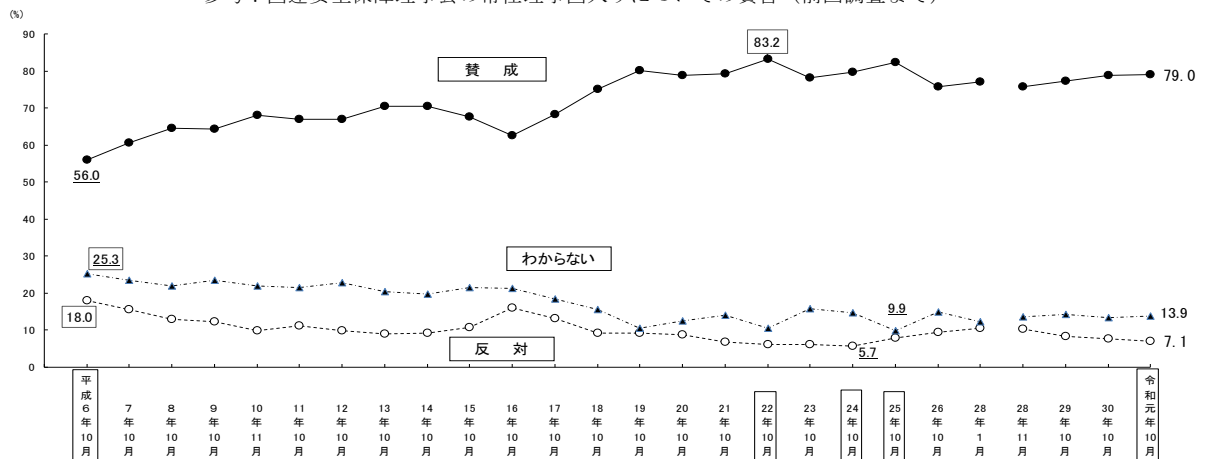
問8 国連では、安全保障理事会（安保理）の機能を強化するとともに、安保理における各地域の代表性を高めるために、構成国数を増加する方向で議論がすすめられています。あなたは、日本が安保理の常任理事国に加わることにについてどうお考えになりますか。（○は1つ）

令和2年10月

賛成（小計）	<u>87.7%</u>
・賛成	44.8%
・どちらかといえば賛成	42.9%
反対（小計）	<u>9.1%</u>
・どちらかといえば反対	7.4%
・反対	1.7%



参考：国連安全保障理事会の常任理事国入りについての賛否（前回調査まで）



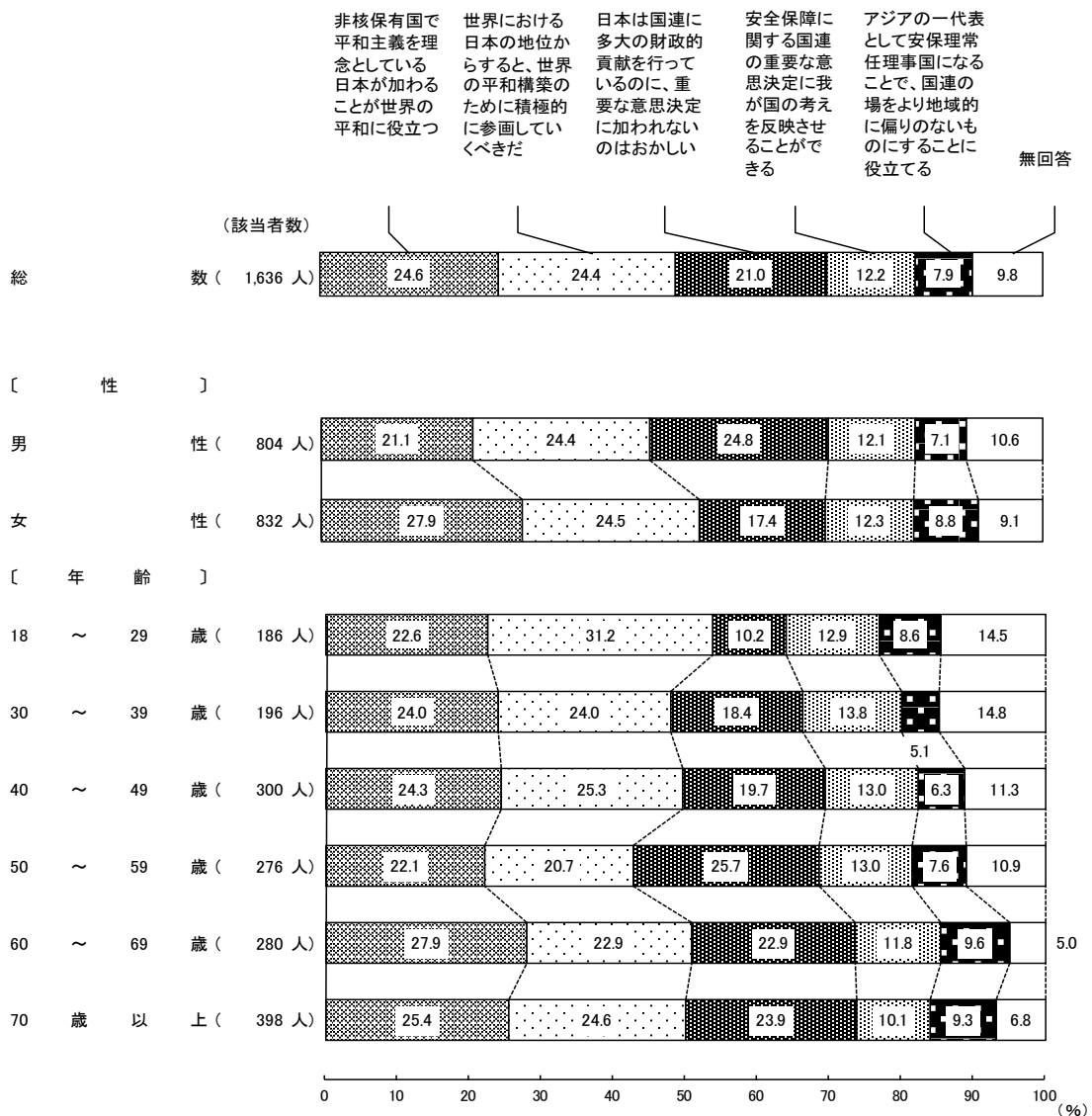
ア 日本の常任理事国入りに賛成する理由

(問8で「賛成」、「どちらかといえば賛成」と答えた方(1,636人)への質問)
 問9 では、あなたがそのようにお考えになるのはどうしてでしょうか。(〇は1つ)

令和2年10月

- ・ 非核保有国で平和主義を理念としている日本が加わることが世界の平和に役立つ 24.6%
- ・ 世界における日本の地位からすると、世界の平和構築のために積極的に参画していくべきだ 24.4%
- ・ 日本は国連に多大の財政的貢献を行っているのに、重要な意思決定に加われないのはおかしい 21.0%
- ・ 安全保障に関する国連の重要な意思決定に我が国の考えを反映させることができる 12.2%
- ・ アジアの一代表として安保理常任理事国になることで、国連の場をより地域的に偏りのないものにするに役立つ 7.9%

(日本が安保理の常任理事国に加わることに「賛成」、「どちらかといえば賛成」と答えた者に)



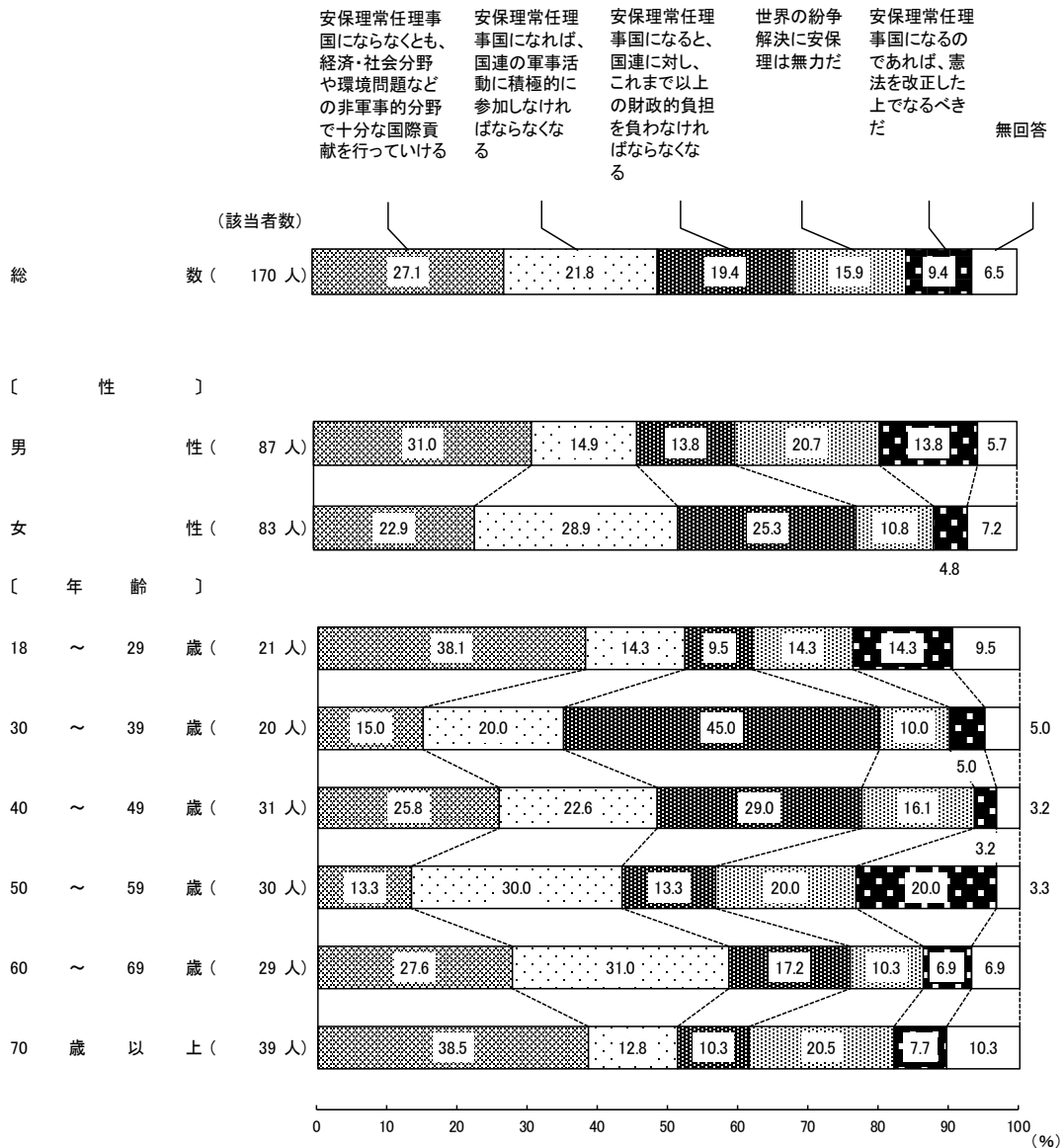
イ 日本の常任理事国入りに反対する理由

(問8で「どちらかといえば反対」、「反対」と答えた方(170人)への質問)
 問10 では、あなたがそのようにお考えになるのはどうしてでしょうか。(〇は1つ)

令和2年10月

- ・ 安保理常任理事国にならなくとも、経済・社会分野や環境問題などの非軍事的分野で十分な国際貢献を行っている 27.1%
- ・ 安保理常任理事国になれば、国連の軍事活動に積極的に参加しなければならない 21.8%
- ・ 安保理常任理事国になると、国連に対し、これまで以上の財政的負担を負わなければならない 19.4%
- ・ 世界の紛争解決に安保理は無力だ 15.9%
- ・ 安保理常任理事国になるのであれば、憲法を改正した上でなるべきだ 9.4%

(日本が安保理の常任理事国に加わることに「どちらかといえば反対」、「反対」と答えた者に)



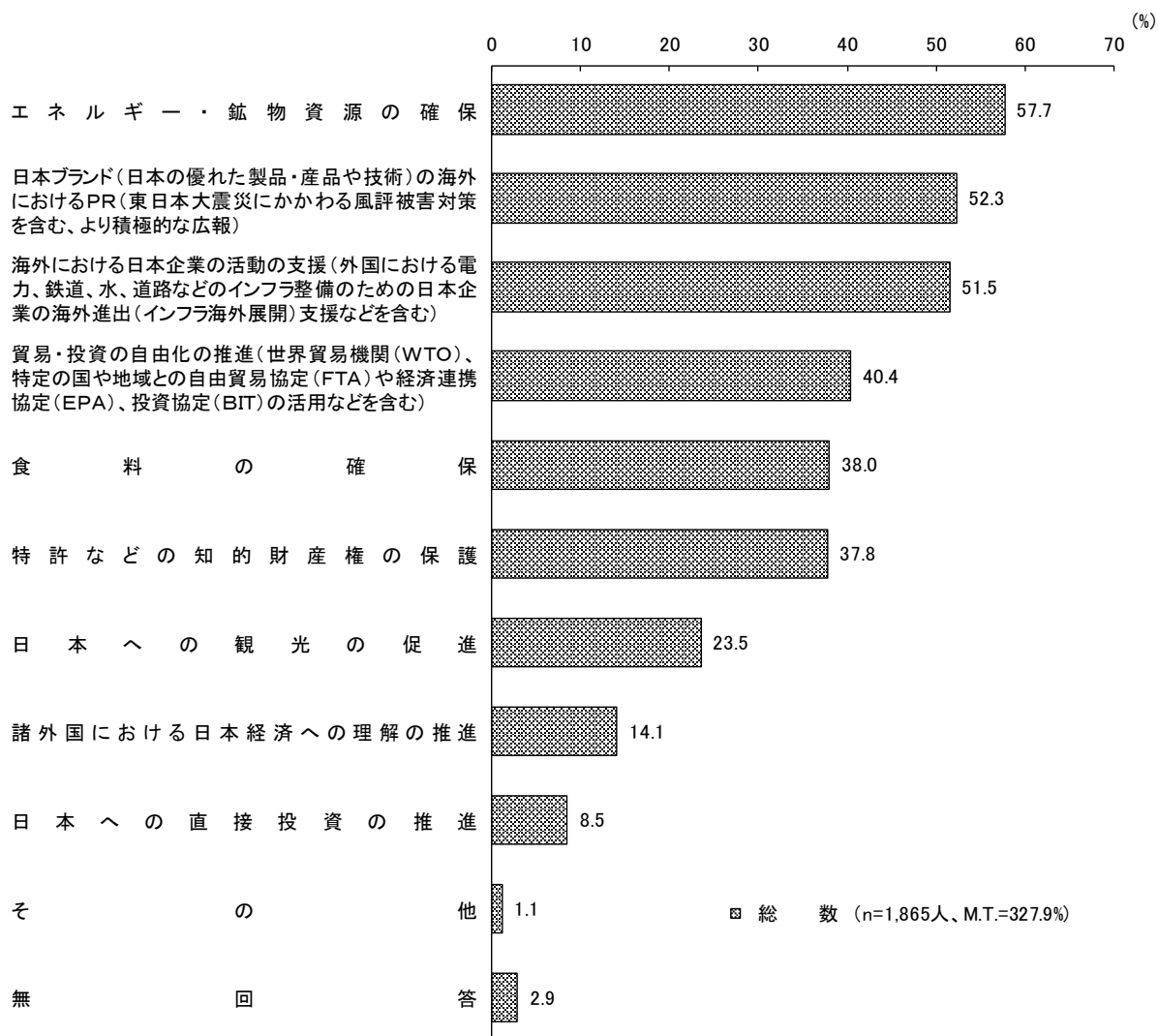
4 対外経済

(1) 対外経済で重点を置くべき分野

問 11 外国との経済関係を進める上で、どの分野に重点を置くべきだと思いますか。
(○はいくつでも)

	(上位6項目) 令和2年10月 57.7%
・エネルギー・鉱物資源の確保	
・日本ブランド(日本の優れた製品・産品や技術)の海外におけるPR(東日本大震災にかかわる風評被害対策を含む、より積極的な広報)	52.3%
・海外における日本企業の活動の支援(外国における電力、鉄道、水、道路などのインフラ整備のための日本企業の海外進出(インフラ海外展開)支援などを含む)	51.5%
・貿易・投資の自由化の推進(世界貿易機関(WTO)、特定の国や地域との自由貿易協定(FTA)や経済連携協定(EPA)、投資協定(BIT)の活用などを含む)	40.4%
・食料の確保	38.0%
・特許などの知的財産権の保護	37.8%

(複数回答)



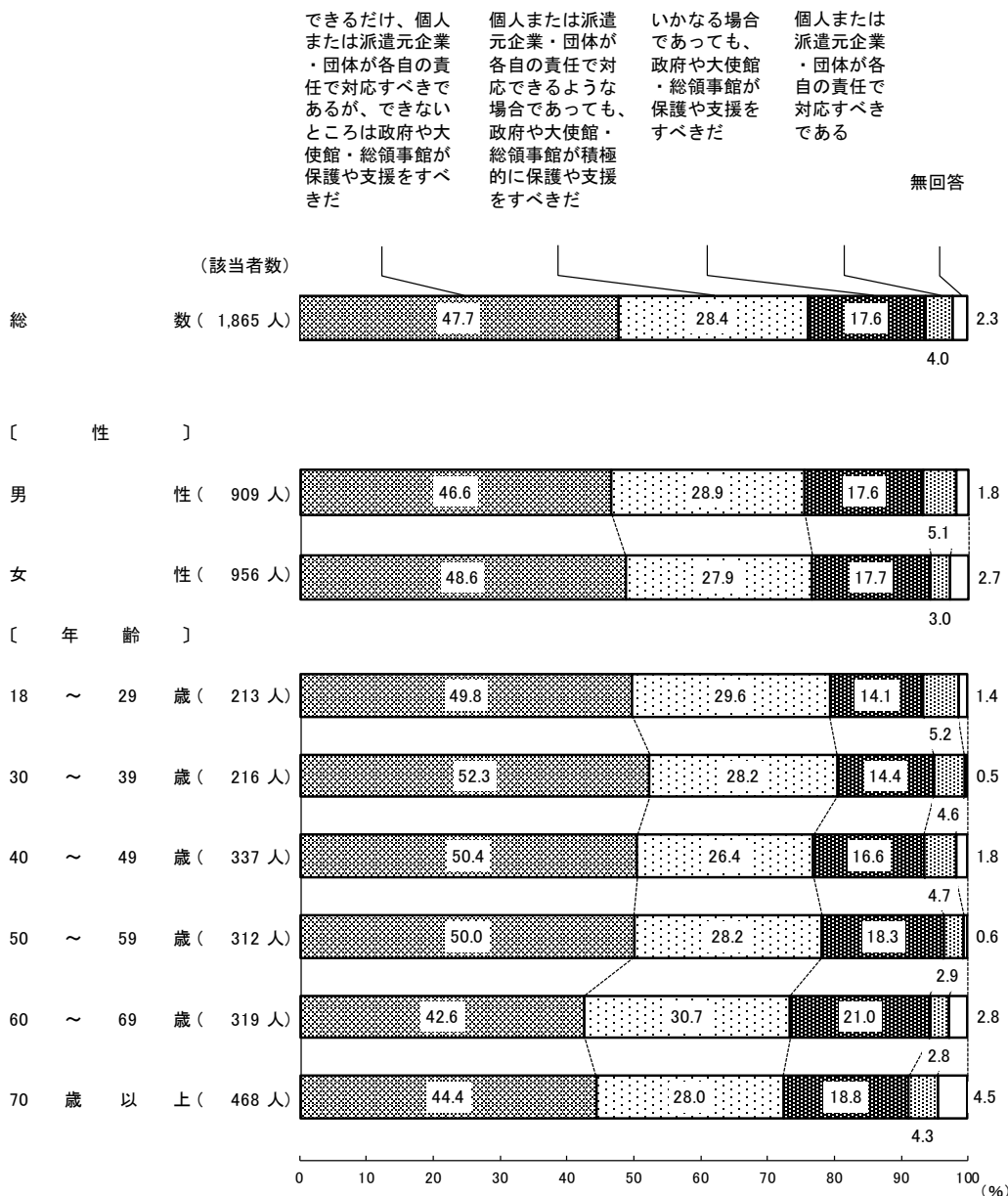
5 邦人保護

(1) 海外での日本人の保護や支援のあり方

問 12 あなたは、海外で交通事故、犯罪、病気、テロなどの事件や事故にあった日本人についての保護や支援について、どのように考えますか。(〇は1つ)

令和2年10月

- ・できるだけ、個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応すべきであるが、できないところは政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきだ 47.7%
- ・個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応できるような場合であっても、政府や大使館・総領事館が積極的に保護や支援をすべきだ 28.4%
- ・いかなる場合であっても、政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきだ 17.6%
- ・個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応すべきである 4.0%



6 日本の果たすべき役割
 (1) 日本の果たすべき役割

問 13 あなたは、日本は国際社会で、主としてどのような役割を果たすべきだとお考えになりますか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)
 令和2年10月
 62.1%
 57.1%
 43.4%
 39.2%

- ・環境・地球温暖化などの地球規模の課題解決への貢献
- ・人的支援を含んだ、地域情勢の安定や紛争の平和的解決に向けた取組を通じた国際平和への貢献
- ・軍縮・不拡散の取組などを通じた世界の平和と安定への貢献
- ・世界経済の健全な発展への貢献

